

もち米をめぐる状況

令和6年11月

公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構(もち米事業部)

目次

（生産・検査）

1	もち米の生産	1
2	もち米の品種	2
3	もち米の検査（数量・等級）	3
4	もち米の検査（品種銘柄・主産地）	4

（集荷・流通）

5	主食用もち米の集荷	5
6	主食用もち米の契約栽培	6
7	主食用もち米の販売・購入	7
8	加工用もち米等の生産・流通	8

（加工原材料用）

9	加工原材料用米穀の使用況	9
10	米穀粉の生産	10
11	加工米飯の生産	11
12	米菓の生産	12
13	包装もちの生産	13

（消費）

14	もちの消費（年間購入量）	14
15	もちの消費（月別、地域別購入量）	15
16	せんべい（あられを含む）の支出金額	16

（価格）

17	令和6年産主食用もち米の概算金	17
18	主食用もち米の契約栽培基準価格等	18
19	もち米の市場取引価格	19
20	もちの小売価格	20

（輸入）

21	もち米の輸入・販売	21
22	米菓・米粉調製品の輸入	22

（輸出）

23	コメ・コメ加工品の輸出	23
24	パックご飯・米菓等の輸出	24

（参考）

令和3米穀年度もち米等の生産・輸入・消費のイメージ	25
---------------------------	----

1 もち米の生産

- 近年のもち米生産量は、水稻生産量が約800万トンから約700万トンに減少しているが、約30万トンで推移。
また、もち米の生産比率は、主食用うるち米価格が低迷した平成26年産や令和3年産以降一時上昇する等、変動し易い。
- もち米の道府県別作付割合は、佐賀21%、北海道9%、熊本8%、新潟6%、秋田5%と比較的高いが、大半は1～2%。

水稻もち米の生産量 (単位：万トン)

年産	水稻生産量			もち米 (参考) 主食	
	①	うちもち米		比率②/ ①	用全銘柄年産 平均相対価格
		②	うち加工用米等		
平成26	844	30	3.5	3.5%	11,967
27	799	33	4.9	4.1%	13,175
28	804	35	6.1	4.4%	14,307
29	782	33	6.6	4.2%	15,595
30	778	29	5.5	3.7%	15,688
令和元	776	28	5.1	3.6%	15,716
2	776	29	5.1	3.7%	14,529
3	756	31	7.0	4.1%	12,804
4	727	31	7.3	4.3%	13,844
5	717	未公表	7.3	-	15,314

資料)農林水産省「米をめぐる参考資料」

(参考) 米の用途別・年産別面積の推移 (単位：万ha)

用途 年産	主食用米		備蓄米	加工用米	新規需要米						
		生産量 (万トン)				飼料用	WCS（稲発 酵粗飼料 稲）	米粉用	新市場開拓 用（輸出用 米等）	酒造用	その他
平成26	147.4	788	4.5	4.9	7.1	3.4	3.1	0.3	0.1	0.1	0.1
27	140.6	744	4.5	4.7	12.5	8.0	3.8	0.4	0.2	0.1	0.0
28	138.1	750	4.0	5.1	13.9	9.1	4.1	0.3	0.1	0.1	0.0
29	137.0	731	3.5	5.2	14.3	9.2	4.3	0.5	0.1	0.1	0.0
30	138.6	733	2.2	5.1	13.1	8.0	4.3	0.5	0.4	-	0.0
令和元	137.9	726	3.3	4.7	12.4	7.2	4.2	0.5	0.4	-	0.0
2	136.6	723	3.7	4.5	12.6	7.1	4.3	0.6	0.6	-	0.0
3	130.3	701	3.6	4.8	17.5	11.6	4.4	0.8	0.7	-	0.0
4	125.1	670	3.6	5.0	20.6	14.2	4.8	0.8	0.7	-	0.0
5	124.2	661	3.5	4.9	20.4	13.4	5.3	0.8	0.9	-	0.0
6	125.9	683	3.0	5.0	17.3	9.9	5.6	0.6	1.1	-	0.0

資料) 農林水産省「米をめぐる参考資料」

注1) 主食用米：統計部公表値。備蓄米：地域農業再生協議会が把握した面積。加工用米及び新規需要米：取組計画認定面積。

- 2) 新規需要米の「酒造用」については、「需要に応じた生産・販売の推進に関する要領」に基づき生産数量目標の枠の外で生産された玄米であり、平成30年産以降は取りまとめている。
- 3) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

令和5年産水稻の道府県別作付割合

道府県	うるち米 (醸造用 米、もち米を除く)	醸造用米	もち米
北海道	90.7	0.5	8.8
青森	98.2	0.8	1.0
岩手	95.5	0.4	4.2
宮城	97.4	0.2	2.4
秋田	94.0	0.9	5.1
山形	96.3	1.2	2.5
福島	97.2	0.8	2.0
茨城	97.9	0.1	2.0
栃木	98.3	1.3	0.4
群馬	98.3	0.1	1.6
埼玉	99.4	0.1	0.4
千葉	95.9	0.0	4.0
神奈川	96.2	1.1	2.8
新潟	92.2	2.3	5.5
富山	94.9	2.0	3.1
石川	95.8	1.3	2.9
福井	95.4	2.7	1.8
山梨	96.7	1.6	1.8
長野	96.2	2.5	1.3
岐阜	95.1	0.9	4.0
静岡	94.7	1.2	4.1
愛知	99.0	0.2	0.8
三重	97.8	0.8	1.4

資料) 当機構情報部「令和5年産水稻の品種別作付動向について」

- 注1) 道府県別作付割合は道府県行政等から情報提供いただいた数値を用いて推計した。
- 2) ラウンドの関係で全国計と内訳が一致しない場合がある。

(単位：%)			
道府県	うるち米 (醸造用 米、もち米を除く)	醸造用米	もち米
滋賀	96.1	1.2	2.7
京都	96.8	1.1	2.1
大阪	98.2	0.0	1.8
兵庫	83.0	15.4	1.6
奈良	98.1	1.1	0.8
和歌山	98.4	0.2	1.4
鳥取	96.4	1.5	2.1
島根	95.1	1.7	3.3
岡山	92.3	5.1	2.6
広島	94.0	3.2	2.8
山口	94.4	3.5	2.1
徳島	97.3	0.7	2.1
香川	97.3	1.1	1.7
愛媛	98.4	0.2	1.4
高知	97.3	1.0	1.7
福岡	96.7	1.1	2.2
佐賀	78.9	0.6	20.5
長崎	98.6	0.2	1.2
熊本	92.0	0.2	7.8
大分	98.6	0.2	1.2
宮崎	98.7	0.1	1.2
鹿児島	98.4	0.0	1.6
沖縄	99.9	0.0	0.1
全国計	95.0	1.5	3.5

2 もち米の品種

○ もち米の品種は、栽培地域の気候や品種特性等を踏まえて、各地で異なる。主産地の北海道は「風の子もち、はくちょうもち、きたゆきもち」で約97%、秋田は「たつこもち、きぬのはだ」で約100%、新潟は「こがねもち、わたぼうし」で約91%、佐賀や熊本では「ヒヨクモチ」で約90%以上の作付け。

○ 広域的に作付けされている品種は、福岡、佐賀、熊本等の「ヒヨクモチ」、岩手、山形、千葉等の「ヒメノモチ」等で、地域限定的に作付けされている品種は、北海道の「風の子もち」、秋田の「たつこもち」、滋賀の「滋賀羽二重糯」等となっている。

令和5年産もち米の道府県別作付上位品種

(単位：%)

道府県	全国のもち米 作付面積に占 める割合	作付順位（道府県のもち米作付面積に占める割合）						
		1 位		2 位		3 位		合計
		品種	割合	品種	割合	品種	割合	
北海道	17.4	風の子もち	42.5	はくちょうもち	33.8	きたゆきもち	20.8	97.2
青 森	0.9	あかりもち	99.8					99.8
岩 手	4.0	ヒメノモチ	83.2	こがねもち	13.0	もち美人	2.2	98.5
宮 城	3.1	みやこがねもち	98.0					98.0
秋 田	9.0	たつこもち	72.4	きぬのはだ	27.1			99.5
山 形	3.2	ヒメノモチ	73.4	でわのもち	11.6	こゆきもち	7.8	92.8
福 島	2.5	こがねもち	71.6	ヒメノモチ	28.4			100.0
茨 城	2.5	マンゲツモチ	91.7	ヒメノモチ	6.0	ココノエモチ	2.3	100.0
栃 木	0.5	きぬはなもち	66.7					66.7
群 馬	0.5	群馬糯5号	13.6	まんぷくもち	9.1	マンゲツモチ	9.1	31.8
埼 玉	0.3	峰の雪もち	50.0					50.0
千 葉	4.1	ヒメノモチ	67.8	ふさのもち	13.9	マンゲツモチ	11.8	93.5
神奈川	0.2	喜寿糯	67.9	マンゲツモチ	12.8			80.8
新 潟	13.6	こがねもち	52.8	わたぼうし	37.7			90.6
富 山	2.3	新大正糯	62.0	とみちから	24.1	らいちょうもち	4.2	90.2
石 川	1.4	カグラモチ	45.8	白山もち	30.8	新大正糯	13.8	90.4
福 井	0.9	カグラモチ	47.1	タンチョウモチ	47.1			94.1
山 梨	0.2	こがねもち	26.5	朝紫	20.5	マンゲツモチ	20.5	67.5
長 野	0.9	もちひかり	48.7	モリモリモチ	25.9	ヒメノモチ	7.1	81.7
岐 阜	1.8	たかやまもち	76.0	モチミノリ	18.7	ココノエモチ	4.6	99.3
静 岡	1.3	峰の雪もち	51.9	葵美人	33.5	ヒヨクモチ	14.6	100.0
愛 知	0.4	十五夜糯	14.3	ココノエモチ	9.5	こはるもち	9.5	33.3
三 重	0.7	あゆみもち	47.4	カグラモチ	24.1	喜寿糯	10.1	81.6

道府県	全国のもち米 作付面積に占 める割合	作付順位（道府県のもち米作付面積に占める割合）						
		1 位		2 位		3 位		合計
		品種	割合	品種	割合	品種	割合	
滋 賀	1.6	滋賀羽二重糯	91.7					91.7
京 都	0.6	新羽二重糯	96.9	カグラモチ	3.1	(3位以下の品種はうるち米に含まれる。)		100.0
大 阪	0.2	モチミノリ	100.0					100.0
兵 庫	1.1	はりまもち	34.3	ヤマフクモチ	25.1	マンゲツモチ	15.2	74.6
奈 良	0.1	旭糯	41.5	ココノエモチ	26.2			67.7
和歌山	0.2	モチミノリ	86.4					86.4
鳥 取	0.5	ヒメノモチ	44.1	ハクトモチ	37.6	鈴原糯	3.7	85.3
島 根	1.1	ヒメノモチ	42.8	ミコトモチ	22.6	ココノエモチ	18.7	84.0
岡 山	1.5	ヒメノモチ	53.8	ココノエモチ	19.2	ヤシロモチ	11.5	84.6
広 島	1.3	ヒメノモチ	57.0	ココノエモチ	30.6	タンチョウモチ	6.0	93.6
山 口	0.7	ミヤタマモチ	53.6	マンゲツモチ	23.7	ヒヨクモチ	13.9	91.2
徳 島	0.4	モチミノリ	63.6					63.6
香 川	0.4	クレナイモチ	100.0					100.0
愛 媛	0.4	モチミノリ	50.3	クレナイモチ	49.7			100.0
高 知	0.4	たまひめもち	18.7	サイワイモチ	14.5	ヒデコモチ	8.4	41.6
福 岡	1.5	ヒヨクモチ	87.5					87.5
佐 賀	9.7	ヒヨクモチ	99.2	ヒデコモチ	0.6			99.8
長 崎	0.3	ヒヨクモチ	20.3	モチミノリ	17.9	サイワイモチ	11.5	49.7
熊 本	5.0	ヒヨクモチ	91.9	峰の雪もち	5.7			97.6
大 分	0.5	ヒヨクモチ	42.5	ハクトモチ	8.8	ひみこもち	1.0	52.3
宮 崎	0.4	クスタマモチ	34.8	ヒヨクモチ	20.6	いわともち	18.7	74.2
鹿児島	0.6	さつま絹もち	51.7	さつま雪もち	25.8	峰の雪もち	11.1	88.6
沖 縄	0.0	ウルマモチ	75.7	ゆがふもち	9.5			85.1
合 計	100.0							

資料）当機構情報部「令和5年産水稻の品種別作付動向について」

注）ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3 もち米の検査(数量、等級)

- もち米の検査数量は、生産量の増減によりバラツキはあるものの、20万トン程度で推移。
- もち米の1等米比率は、地域、気象条件等によりバラツキはあるものの、全国平均で50～60%。

米穀の農産物検査結果 (単位:千トン)

年産	うるち玄米		もち玄米①				合 計②	
	水稻	醸造用	水稻	対前年差	対前年比	陸稲		①/②
平成26	5,275	90	191	▲1	100%	0.1	5,556	3.4%
27	4,869	109	224	33	117%	0.0	5,201	4.3%
28	4,929	107	250	27	112%	0.0	5,286	4.7%
29	4,764	102	223	▲28	89%	0.0	5,089	4.4%
30	4,656	96	180	▲43	81%	0.0	4,932	3.6%
令和元	4,836	96	174	▲6	97%	0.0	5,107	3.4%
2	4,902	85	183	9	105%	0.0	5,171	3.5%
3	4,795	75	206	23	112%	0.0	5,075	4.1%
4	4,523	79	200	▲6	109%	0.0	4,803	4.2%
5	4,135	90	189	▲12	91%	0.0	4,413	4.3%

資料) 農林水産省「農産物検査結果(5年産は令和6年3月31日現在)」
注) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

水稻もち玄米の等級別検査数量 (単位:千トン)

区 分	3 年 産 ①		4 年 産 ②		前年産との比較		4 年 産 (令 5.3月末) ③	5 年 産 (令 6.3月末)		前年産同期との比較	
		構成比		構成比	②-①	②/①		③	構成比	③-②	③/②
水稻もち玄米	206.1	(100%)	200.1	(100%)	▲6.0	97%	194.7	188.5	(100%)	▲6.2	97%
1 等	121.1	59%	111.8	56%	▲9.2	92%	111.7	101.7	54%	▲10.0	91%
2 等	75.2	37%	78.8	39%	3.6	105%	73.9	75.8	40%	1.9	103%
3 等	5.7	3%	5.7	3%	▲0.0	100%	5.7	7.7	4%	2.0	136%
規格外	4.1	2%	3.8	2%	▲0.3	93%	3.5	3.4	2%	▲0.0	99%

資料) 農林水産省「農産物検査結果(令和5年産は令和6年3月31日現在)」
注) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(参考) 水稻もち米の期別検査数量 (単位:千トン)

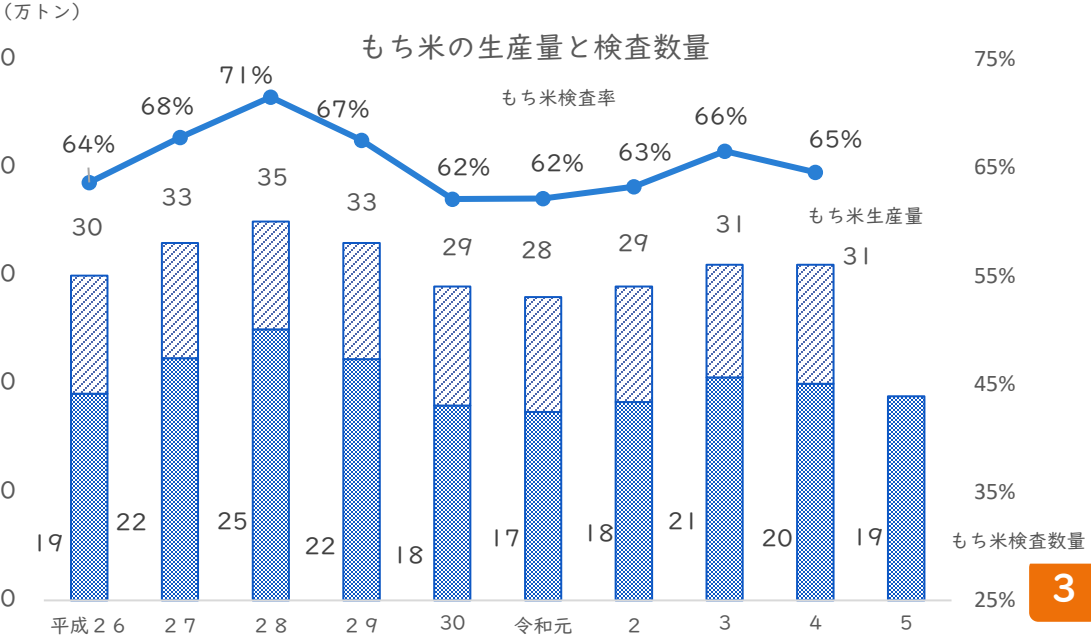
年産	当年11月末①		当年12月末②		翌年3月末③		確定値④	
		①/④		②/④		③/④	翌年10月末	④/④
令和3	172.1	84%	186.2	90%	198.8	96%	206.1	100%
4	169.9	85%	183.0	91%	194.7	97%	200.1	100%
5	163.3		174.3		188.5			

資料) 農林水産省「農産物検査結果」

もち米の生産量と検査数量 (単位:万トン)

年産	もち米生産量①	もち米検査数量②	もち米検査率②/①
平成26	30	19.1	64%
27	33	22.4	68%
28	35	25.0	71%
29	33	22.3	67%
30	29	18.0	62%
令和元	28	17.4	62%
2	29	18.3	63%
3	31	20.6	66%
4	31	20.0	65%
5	未公表	18.9	-

資料) 農林水産省「米をめぐる参考資料」、
「農産物検査結果(令和5年産は令和6年3月31日現在)」



4 もち米の検査(品種銘柄、主産地)

○ もち米の品種銘柄別検査数量は、ヒヨクモチ、ヒメノモチ、風の子もち、たつこもち、こがねもち、はくちょうもち、わたぼうし、きたゆきもち、きぬのはだ、みやこがねもちの上位10品種銘柄で約80%を占め、品種銘柄に大きな変動ない。

○ もち米の産地別検査数量は、北海道、新潟、佐賀、秋田、熊本、千葉、岩手、山形、宮城、富山の上位10道県で約85%を占め、もち米生産団地の定着等により、主産地に大きな変動はない。

もち米の品種銘柄別検査数量

(単位：千トン)

区 分	3 年 産		4 年 産		前年産との比較		4 年 産 (令 5.3 月 末) ③	5 年 産 (令6.3 月 末)		前年産同期との比較	
	①	構成比	②	構成比	②－①	②/①		④	構成比	④－③	④/③
品種銘柄計	199.4	(100%)	193.5	(100%)	▲ 5.9	97%	188.3	183.3	(100%)	▲ 4.9	97%
うち、上位10品種	165.1	83%	159.9	83%	▲ 5.3	97%	154.7	150.7	82%	▲ 4.0	97%
ヒヨクモチ	34.4	17%	34.0	18%	▲ 0.5	99%	33.0	34.8	19%	▲ 1.9	106%
ヒメノモチ	23.8	12%	24.1	12%	0.3	101%	24.1	23.4	13%	▲ 0.7	97%
風の子もち	22.3	11%	21.5	11%	▲ 0.8	97%	21.5	19.6	11%	▲ 2.0	91%
たつこもち	18.2	9%	15.4	8%	▲ 2.7	85%	12.3	12.3	7%	0.0	100%
こがねもち	16.8	8%	17.4	9%	0.5	103%	17.3	16.5	9%	▲ 0.9	95%
はくちょうもち	14.6	7%	14.2	7%	▲ 0.4	97%	14.2	13.9	8%	▲ 0.3	98%
わたぼうし	12.3	6%	12.2	6%	▲ 0.1	99%	12.2	11.6	6%	▲ 0.6	95%
きたゆきもち	10.7	5%	9.8	5%	▲ 0.9	92%	9.8	8.3	5%	▲ 1.5	84%
きぬのはだ	7.1	4%	6.5	3%	▲ 0.6	91%	5.6	5.3	3%	▲ 0.3	94%
みやこがねもち	4.8	2%	4.7	2%	▲ 0.1	98%	4.7	5.1	3%	0.4	108%

資料) 農林水産省「農産物検査結果(5年産は令和6年3月31日現在)」

注1) 品種銘柄計は、産地品種銘柄以外の検査数量も含まれるため検査数量計と一致しない。

2) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

もち米の産地別検査数量

(単位：千トン)

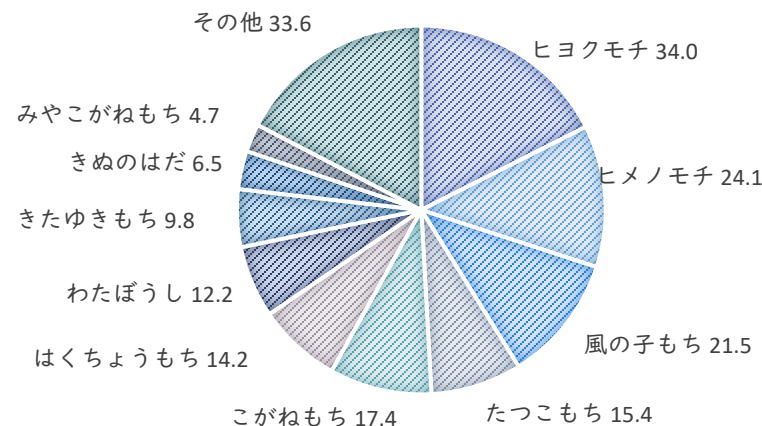
区 分		3 年産①		4 年産②		前年産との比較		4 年産（令 5.3月末）③	5 年産 （令6.3月末）④		前年産同期との比較	
		産地	検査数量	産地	検査数量	②－①	②/①		産地	検査数量	④－③	④/③
全国計			(100%) 206.1		(100%) 200.1	▲ 6.0	97%	194.7		(100%) 188.5	▲ 6.2	97%
順	1	北海道	49.8	北海道	47.5	▲ 2.4	95%	47.4	北海道	43.8	▲ 3.7	92%
	2	新 潟	30.3	新 潟	31.5	1.2	104%	31.5	新 潟	30.0	▲ 1.5	95%
	3	秋 田	29.5	秋 田	25.5	▲ 4.0	87%	21.4	佐 賀	22.1	0.7	103%
	4	佐 賀	22.3	佐 賀	21.7	▲ 0.5	98%	21.7	秋 田	21.4	▲ 0.3	99%
	5	熊 本	9.9	熊 本	10.0	0.1	101%	9.4	熊 本	10.4	0.9	110%
位	1～5 計		(69%) 141.7		(68%) 136.2	▲ 5.5	96%	131.5		(68%) 127.6	▲ 3.9	97%
	6	千 葉	9.3	千 葉	10.0	0.7	108%	9.9	千 葉	10.0	0.0	100%
	7	岩 手	9.2	岩 手	8.9	▲ 0.3	96%	8.9	岩 手	8.5	▲ 0.3	96%
	8	山 形	8.1	山 形	7.6	▲ 0.5	94%	7.6	山 形	7.0	▲ 0.6	92%
	9	宮 城	5.0	宮 城	4.9	▲ 0.1	97%	4.9	宮 城	5.2	0.4	107%
	10	富 山	4.3	富 山	4.0	▲ 0.3	93%	4.0	富 山	4.0	▲ 0.0	100%
	1～10 計		(86%) 177.6		(86%) 171.6	▲ 6.1	97%	166.8		(86%) 162.3	▲ 4.5	97%

資料) 農林水産省「農産物検査結果(令和5年産は令和6年3月31日現在)」

注) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

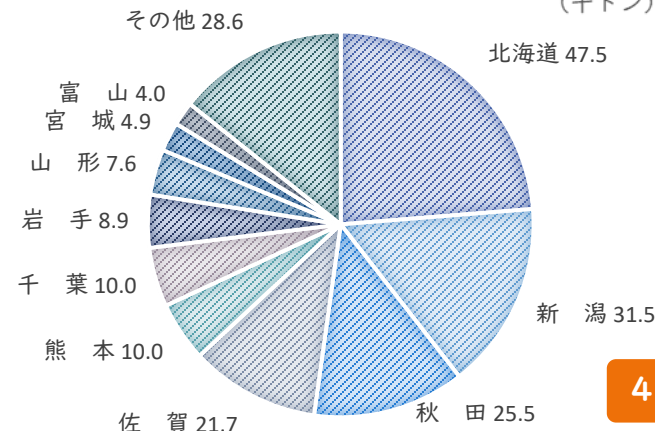
令和4年産もち米品種銘柄別検査数量

(千トン)



令和4年産もち米主産地別検査数量

(千トン)



5 主食用もち米の集荷

- 主食用もち米の全国集出荷団体の集荷数量は8万トン程度で、もち米の検査数量に対する集荷率は約40%。
- 令和5年産主食用もち米の集荷の多い産地は、北海道、佐賀、新潟、岩手、熊本、宮城、福岡、秋田、岐阜、山形の上位10道県で90%以上。
- もち米の検査数量に対する集荷率は、北海道、佐賀、岩手では約80%以上、千葉では数%と地域差がある。

主食用もち米の集荷数量 (単位：万トン)

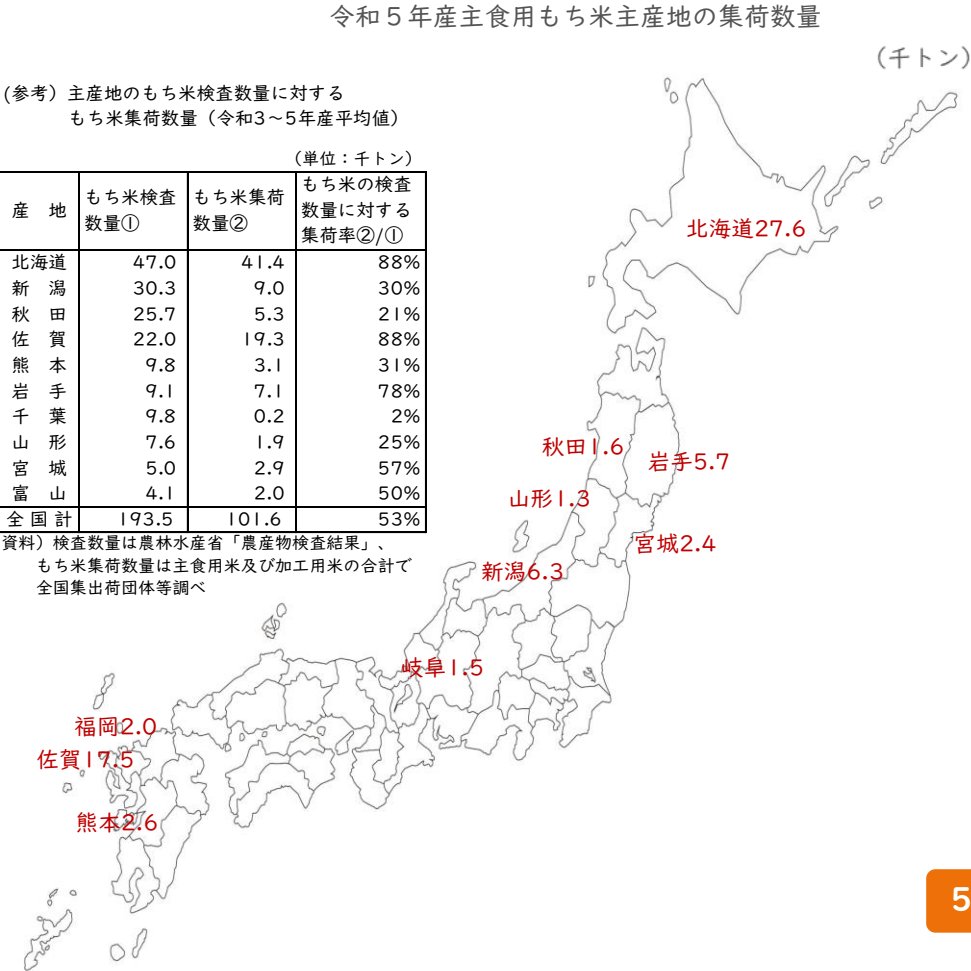
年産	生産数量①	検査数量②	主食用もち米集荷数量③	加工用米・新規需要米④	その他②-③-④	[参考1]③/②	[参考2]③+④/②
平成26	30	19.1	9.6	3.5	6.0	50%	69%
27	33	22.4	9.6	4.9	7.9	43%	65%
28	35	25.0	10.4	6.1	8.5	42%	66%
29	33	22.3	9.2	6.6	6.5	41%	71%
30	29	18.0	7.6	5.5	4.9	42%	73%
令和元	28	17.4	7.2	5.1	5.1	41%	71%
2	29	18.3	8.0	5.1	5.2	44%	72%
3	31	20.6	8.7	7.0	4.9	42%	76%
4	31	20.0	8.0	7.3	4.7	40%	76%
5	未公表	18.9	7.5	7.3	4.1	40%	78%

資料1) 生産量は農林水産省「米をめぐる参考資料」、検査数量は農林水産省「農産物検査結果 (令和5年産は令和6年3月31日現在)」
2) 主食用もち米集荷量は全国集出荷団体調べ、加工用米・新規需要米は農林水産省「加工用米生産量」及び「新規需要米の生産量 (除く飼料用米)」
注) その他は、生産者直売や生産者自らの加工品製造販売などである。

主食用もち米の産地別集荷数量 (単位：千トン)

区分	3年産		4年産		前年産との比較		5年産		前年産との比較	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
全国計	(100%)	86.7	(100%)	80.5	▲6.2	93%	(100%)	74.7	▲5.8	93%
順位	1 北海道	36.1	北海道	31.9	▲4.2	88%	北海道	27.6	▲4.4	86%
	2 佐賀	17.5	佐賀	17.2	▲0.2	99%	佐賀	17.5	0.2	101%
	3 新潟	6.8	新潟	6.6	▲0.3	96%	新潟	6.3	▲0.3	96%
	4 岩手	6.5	岩手	6.3	▲0.2	98%	岩手	5.7	▲0.7	89%
	5 熊本	3.3	熊本	2.7	▲0.6	81%	熊本	2.6	▲0.1	97%
	1~5計	(79%)	70.1	(80%)	64.7	▲5.4	92%	59.6	▲5.1	92%
	6 宮城	2.4	宮城	2.4	0.1	103%	宮城	2.4	0.0	101%
	7 福岡	2.3	福岡	2.1	▲0.2	93%	福岡	2.0	▲0.1	95%
	8 山形	2.1	山形	1.6	0.1	106%	山形	1.6	0.2	113%
	9 岐阜	1.5	富山	1.4	0.1	104%	岐阜	1.5	▲0.1	91%
	10 秋田	1.5	秋田	1.4	▲0.1	91%	山形	1.3	▲0.0	97%
	1~10計	(92%)	79.9	(92%)	73.7	▲6.2	92%	68.4	▲5.3	93%

資料) 全国出荷団体調べ
注) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。



6 主食用もち米の契約栽培

- もち米は、その生産や需要の特性により、作付が変動して需給に不均衡を生じ易いことにかんがみ、昭和48年産米以降、全国集出荷団体ともち米需要者団体等の協議に基づく契約栽培を実施。
- 平成17年産米からは、平成15年産米の不作(作況90)を契機として、より一層の安定的なもち米の需要に応じた供給を図るため、3ヶ年を基本とした「複数年(播種前)契約」を導入。
- これに加え、もち米の販売は、もち米集荷が確実な数量から契約栽培数量を差し引いた残数量をもとに契約された「年間契約」と、当用購入等の対応をしている「スポット取引」の3つの方法で取引。
- 契約栽培と年間契約を合わせた契約販売数量は、全国集出荷団体集荷数量の約7割以上と安定した取引。

主食用もち米契約栽培の推移

(単位：千トン)

年産 契約年		平成26	27	28	29	30	令和元	2	3	4	5	6	7	8
契約栽培 ①	平成24	49.6												
	25	3.2	48.8											
	26	13.7	6.4	46.1										
	27		7.2	4.3	44.3									
	28			11.0	6.3	50.4								
	29				7.9	3.5	43.4							
	30					6.8	8.0	45.6						
	令和元						6.2	4.8	46.4					
	2							7.5	4.8	48.9				
	3								5.6	3.0	49.3			
	4									4.7	2.2	46.9		
	5										4.3	3.2	47.2	
	6											4.5	3.7	45.3
年間契約②		8.0	8.9	7.6	5.6	1.2	3.8	3.2	1.9	1.7	1.1			
①+②		74.5	71.3	69.0	64.1	62.0	61.5	61.1	58.8	58.3	56.9	54.5	50.8	45.3
集荷数量③		95.6	96.2	103.6	92.4	76.4	72.1	79.8	86.7	80.5	74.7			
(①+②)/③		78%	74%	67%	69%	81%	85%	77%	68%	72%	76%			

(参考) 令和5年産主食用もち米契約栽培の経過

- 令和3年6月 第1回契約栽培数量の提示 (全国集出荷団体⇒もち米需要者団体)
7月 // 申込及び契約締結 (もち米需要者団体⇄全国集出荷団体)
- 4年6月 第2回契約栽培数量の提示 (全国集出荷団体⇒もち米需要者団体)
7月 // 申込及び契約締結 (もち米需要者団体⇄全国集出荷団体)
- 5年6月 第3回契約栽培数量の提示 (全国集出荷団体⇒もち米需要者団体)
7月 // 申込及び契約締結 (もち米需要者団体⇄全国集出荷団体)
- 10月 第1回年間契約販売数量の提示 (全国集出荷団体⇒もち米需要者団体)
11月 // 申込及び契約締結 (もち米需要者団体⇄全国集出荷団体)
- 第2回年間契約販売数量の提示 (全国集出荷団体⇒もち米需要者団体)
// 申込及び契約締結 (もち米需要者団体⇄全国集出荷団体)

資料) 全国集出荷団体調べ

注) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

7 主食用もち米の販売・購入

- 全国集出荷団体の主食用もち米の年間販売数量は約8万トン。月別にはお正月需要に向けた10月～12月の販売数量が多く、都道府県別にはもち加工製造企業の本社所在地の東京、北海道、新潟などで多い。
- 令和5米穀年度もち米需要団体別販売数量は、卸団体約4万トン、餅・加工米飯団体約2万トン、米菓・米穀粉団体約1万トン。

主食用もち米の月別販売数量 (単位：千トン)

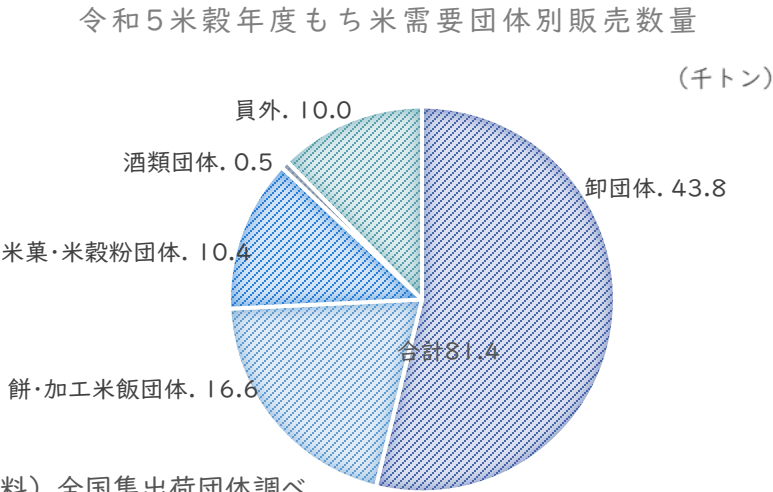
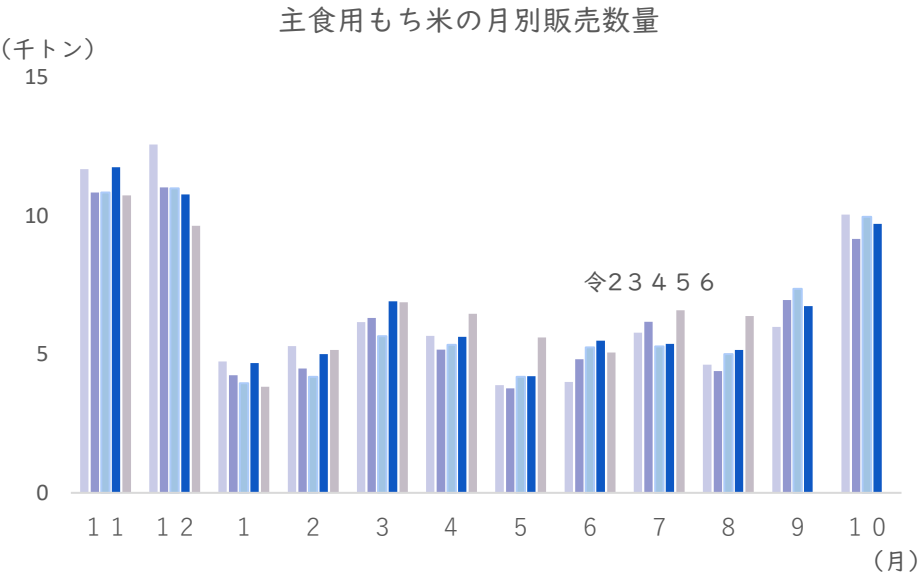
米穀年度 月	令和6米穀年度		5		4		3		2	
	販売数量	対前年比	販売数量	対前年比	販売数量	対前年比	販売数量	対前年比	販売数量	対前年比
1 1	10.7	91%	11.7	108%	10.8	100%	10.8	93%	11.7	96%
1 2	9.6	89%	10.8	98%	11.0	100%	11.0	88%	12.6	105%
1	3.8	82%	4.7	118%	4.0	93%	4.2	90%	4.7	118%
2	5.2	103%	5.0	120%	4.2	94%	4.5	85%	5.3	105%
3	6.9	99%	6.9	122%	5.6	89%	6.3	102%	6.2	46%
4	6.5	115%	5.6	106%	5.3	103%	5.2	91%	5.7	107%
5	5.6	133%	4.2	101%	4.2	111%	3.8	97%	3.9	80%
6	5.1	92%	5.5	105%	5.2	109%	4.8	121%	4.0	101%
7	6.6	123%	5.4	102%	5.3	86%	6.2	107%	5.8	130%
8	6.4	124%	5.2	103%	5.0	114%	4.4	95%	4.6	101%
9			6.7	92%	7.4	106%	7.0	116%	6.0	108%
10			9.7	97%	10.0	109%	9.2	91%	10.0	61%
合 計	66.3	81%	81.4	104%	78.0	101%	77.3	96%	80.4	87%

資料) 全国集出荷団体調べ
注) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

主食用もち米の都道府県別販売数量 (単位：千トン)

区 分		令和6米穀年度		5		4		3		2	
		都道府県	販売数量	都道府県	販売数量	都道府県	販売数量	都道府県	販売数量	都道府県	販売数量
全国計			(100%) 66.3		(100%) 81.4		(100%) 78.0		(100%) 77.3		(100%) 80.4
順	1	東 京	15.8	東 京	18.3	東 京	17.1	新 潟	19.5	新 潟	20.3
	2	北海道	13.5	新 潟	18.0	新 潟	15.4	東 京	16.4	東 京	17.1
	3	新 潟	10.9	北海道	10.9	北海道	10.2	北海道	8.1	北海道	8.5
	4	兵 庫	5.6	兵 庫	6.2	愛 知	6.5	愛 知	6.1	兵 庫	5.7
	5	愛 知	4.9	愛 知	5.9	兵 庫	6.0	兵 庫	5.3	愛 知	5.6
位	1～5 計		(76%) 50.7		(59%) 59.2		(71%) 55.1		(72%) 55.5		(71%) 57.3
	6	神奈川	1.8	神奈川	2.0	神奈川	2.3	神奈川	2.1	神奈川	2.3
	7	岐 阜	1.1	佐 賀	1.9	熊 本	1.6	佐 賀	1.8	岐 阜	1.8
	8	佐 賀	1.1	岐 阜	1.7	岐 阜	1.6	岐 阜	1.7	栃 木	1.7
	9	福 岡	0.9	熊 本	1.5	栃 木	1.5	栃 木	1.5	熊 本	1.6
	10	栃 木	0.9	富 山	1.4	山 形	1.5	山 形	1.3	富 山	1.5
	1～10 計		(85%) 56.4		(68%) 67.8		(82%) 63.6		(83%) 63.9		(82%) 66.1

資料) 全国集出荷団体調べ(販売先都道府県は本社所在地で集計)
注1) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。
2) 令和6米穀年度の販売数量は令和5年11月～令和6年8月までの販売数量である。



資料) 全国集出荷団体調べ

8 加工用もち米等の生産・流通

- 加工米飯、米穀粉、米菓等の用途に供する目的で生産・流通する加工用米のうち、もち米は令和5年産71千トン、令和6年産(計画)69千トン。
- 米粉用や輸出用等の新規需要米(除く飼料用米)のうち、もち米は令和5年産で2千トン。

加工用もち米・新規需要もち米の生産・流通 (単位：千トン)									
年産	加工用米				新規需要米(除く飼料用米)				
	うるち 米①	もち米 ②	計③	②/③	うるち 米④	もち米 ⑤	醸造用 ⑥	計⑦	⑤/⑦
平成 26	232	34	266	13%	27	1	4	32	3%
27	205	48	253	19%	30	1	7	38	3%
28	219	59	278	21%	26	2	7	34	5%
29	216	64	279	23%	34	2	7	43	5%
30	222	53	274	19%	45	2	0	47	4%
令和 元	204	49	253	19%	48	2	0	50	4%
2	194	49	243	20%	61	2	3	66	3%
3	195	67	262	26%	74	3	2	78	4%
4	201	70	271	26%	80	3	3	86	4%
5	195	71	266	27%	85	2	3	90	2%
6	208	69	277	25%	未公表				

資料) 農林水産省 加工用米は「加工用米生産量」、新規需要米は「新規需要米の生産量」
(令和6年産は取組計画認定状況(9月15日現在))
注) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(参考) 加工用米制度

加工用米とは、お酒、加工米飯、味噌、米菓等、以下の用途に供給することを目的として生産される米穀であり、非主食用として取り扱われ、水田活用の直接支払交付金の戦略作物助成の対象作物に該当し、10アール当たり2万円の助成を受けることができる。

- ① 清酒、焼酎、その他米穀を原料とする酒類
 - ② 加工米飯(肉又は魚、甲殻類、軟体動物その他の水生動物の混入割合が3%以上である密封包装したレトルト米飯、冷凍米飯等であって、2ヶ月以上の保存に耐えられるもの)
 - ③ 味噌、その他米穀を原料とする調味料
 - ④ 米穀粉、玄米粉、その他これらに類するもの
 - ⑤ 米菓、その他米穀を原料又は材料とする菓子
 - ⑥ 玄米茶、ビタミン強化米、甘酒、アルファ化米又はアルファ化米を原料とする製品、漬物もち、朝食シリアル、乳児食、ライス・スターチ、いり玄米スープ、包装もち、水産練製品及び米穀粉混入製品
 - ⑦ その他農産局長が特に必要と認めた用途
- 加工用米の生産に当たっては、全国生産出荷団体等の加工用米取組主体は、加工用米需要者団体等からの購入計画等を基に作成した「加工用米の生産に係る取組計画認定申請書」を国に提出し、毎年度、その取組計画について認定を受けることとなっている。
なお、加工用米需要者は主食用米からの置き換えて加工用米を使用することは認められていない。

令和6年産加工用米の都道府県別の取組計画認定状況(9月15日現在)									
産地	作付面積(ha)			生産数量見込み(トン)					
	うるち米	もち米	合計	うるち米	もち米	合計			
全 国	37,970	12,227	50,197	208,354	69,020	277,373			
北海道	4,608	2,192	6,800	25,985	12,464	38,448			
青森	611	69	680	3,873	424	4,298			
岩手	1,021	256	1,277	5,624	1,394	7,018			
宮城	760	185	945	4,175	1,000	5,174			
秋田	4,915	3,504	8,419	28,512	20,600	49,112			
山形	3,862	447	4,309	23,274	2,610	25,884			
福島	381	48	429	2,123	286	2,409			
茨城	1,227	64	1,291	6,558	339	6,897			
栃木	1,860	52	1,912	10,150	270	10,419			
群馬	1,355		1,355	6,816		6,816			
埼玉	144		144	726		726			
千葉	1,218	854	2,072	6,707	4,769	11,476			
東京									
神奈川									
新潟	3,836	2,924	6,760	21,284	16,185	37,469			
富山	846	297	1,143	4,621	1,594	6,215			
石川	403	126	529	2,182	699	2,881			
福井	403	90	493	2,105	471	2,576			
山梨	67	1	68	369	4	373			
長野	723	33	756	4,450	207	4,657			
岐阜	1,138	1	1,139	5,406	6	5,412			
静岡	99		99	514		514			
愛知	602	48	650	3,060	220	3,280			
三重	162	13	176	816	67	883			
滋賀	428	78	505	2,209	407	2,616			
京都	527	3	530	2,666	15	2,682			
大阪	0		0	1		1			
兵庫	612	55	667	3,092	280	3,372			
奈良	11		11	57		57			
和歌山									
鳥取	17		17	88		88			
島根	179	21	200	947	104	1,051			
岡山	263	18	281	1,443	90	1,533			
広島	336	22	358	1,781	119	1,900			
山口	954	18	972	4,922	91	5,013			
徳島	19	0	19	89	2	92			
香川	53		53	261		261			
愛媛	45		45	224		224			
高知	83		83	410		410			
福岡	114	100	214	573	520	1,093			
佐賀	20	356	376	107	1,947	2,054			
長崎	5		5	27		27			
熊本	333	335	667	1,787	1,748	3,535			
大分	159		159	771		771			
宮崎	2,108		2,108	10,591		10,591			
鹿児島	1,425	17	1,443	6,910	87	6,997			
沖縄	40		40	67		67			

資料) 農林水産省「令和6年産加工用米の取組計画認定状況」
注) ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

9 加工原材料米穀の使用状況

- 近年の日本酒、米菓、米穀粉などの加工原材料用米穀の使用量は、うるち米約70万トン、もち米約20万トン。
- 令和3米穀年度加工原材料用もち米使用量は、制度別には国内産原材料の主食用米7万トン、加工用米5万トン、特定米穀2万トンで、さらに外国産原材料のMA米1万トン、輸入米粉調製品4万トン。
- 用途別には、包装もち8万トン、米菓6万トン、米穀粉2万トン、加工米飯1万トン、その他2万トン。

加工原材料用米穀の使用状況（推計）

（1 うるち米）（単位：万玄米トン）

用途	制度 米穀 年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉 調製品	制度別計
日本酒	29	12(10)	9		3			24(10)
	30	11(9)	9		4			24(9)
	元	11(9)	9		3			23(9)
	2	9(8)	8		3			21(8)
	3	9(7)	6		3			18(7)
米菓	29	1	2		4	5	1	13
	30	1	1		5	5	2	13
	元	1	2		5	3	2	13
	2	1	1		6	3	2	13
	3	1	2		5	3	2	12
加工米飯 (無菌包装 米飯除く)	29	5	5					11
	30	5	6					11
	元	4	7					11
	2	4	6					10
	3	2	8					10
味噌	29		1		2	7		10
	30		1		2	7		10
	元		1		3	5		10
	2		1		3	5		10
	3		1		4	4		9
焼酎 (泡盛含 む)	29		2		3	2		8
	30		2		3	2		7
	元		1		4	2		7
	2		1		4	2		7
	3		1		3	1		6
米穀粉	29		1	2	1	2	1	8
	30		1	3	1	2	1	8
	元		1	3	1	2	1	9
	2		1	3	1	2	1	9
	3		1	4	1	2	1	8
その他	29	1	1		1	1		4
	30	1	2		1	1		4
	元	1	1		1	1		4
	2	1	2		1	1		4
	3	1	1		1	1		4
用途別計	29	19(10)	22	2	15	18	2	78(10)
	30	18(9)	21	3	16	16	3	77(9)
	元	16(9)	22	3	18	13	3	76(9)
	2	15(8)	20	3	18	13	3	72(8)
	3	12(7)	20	4	17	11	3	67(7)

（2 もち米）（単位：万玄米トン）

用途	制度 米穀 年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉 調製品	制度別計
包装もち	29	3	3				1	8
	30	2	3				1	7
	元	3	3				1	8
	2	4	3				1	8
	3	4	3				1	8
米菓	29	1	2		1	1	1	6
	30	1	2		1	1	1	6
	元	1	2		1	1	1	6
	2	1	2		1	1	1	6
	3	1	2		2		1	6
米穀粉	29	1	1				1	3
	30	1	1				1	3
	元	1	1				1	3
	2	1	1				1	3
	3		1				1	2
加工米飯 (無菌包装 米飯除く)	29	1						1
	30	1						1
	元	1						1
	2	1						1
	3	1						1
その他	29						1	2
	30						1	2
	元						1	2
	2						1	2
	3						1	2
用途別計	29	6	6		1	2	5	19
	30	6	6		1	1	5	19
	元	6	5		1	2	5	19
	2	6	5		2	1	4	19
	3	7	5		2	1	4	19

資料）農林水産省「米に関するマンスリーレポート」、（ ）内は酒造好適米で内数である。
注1）加工用米飯は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。
2）焼酎は、単式蒸留焼酎で、泡盛用の原料米を含んでいる。
3）その他には、玄米茶、みりん用、朝食用シリアなどがある。
4）特定米穀とは、水稻収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。
5）ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

10 米穀粉の生産

- 令和5年の米菓や和菓子の原料となる米穀粉生産量約9万7千トンのうち、もち米を原料とするもち粉約1万トン、白玉粉約4千トン、寒梅粉約1500トン、らくがん粉・みじん粉約1千トン。
- 令和5年の米穀粉製造業者31社のもち米等原料使用実績は約1万トンで、原料米に占めるもち米等使用比率は17%。

米穀粉の生産量

(単位：トン、%)

年	米穀粉計		上新粉		もち粉		白玉粉		寒梅粉		らくがん・みじん粉		だんご粉		菓子種		新規米粉	
	生産量	増減率	生産量	増減率	生産量	増減率	生産量	増減率	生産量	増減率	生産量	増減率	生産量	増減率	生産量	増減率	生産量	増減率
平成26	88,587	▲2.0	44,062	▲1.1	11,460	▲8.6	4,550	▲0.4	1,516	21.4	860	10.1	858	▲12.9	1,774	▲6.9	23,507	▲1.2
27	94,651	6.8	46,260	5.0	11,583	1.1	4,974	9.3	1,468	▲3.2	1,007	17.1	962	12.1	2,448	38.0	25,949	10.4
28	92,693	▲2.1	46,377	0.3	10,755	▲7.1	4,992	0.4	1,606	9.4	971	▲3.6	1,543	60.4	1,756	▲28.3	24,693	▲4.8
29	94,860	2.3	47,257	1.9	9,592	▲10.8	5,246	5.1	1,535	▲4.4	945	▲2.7	1,166	▲24.4	2,419	37.8	26,700	8.1
30	93,956	▲1.0	45,643	▲3.4	9,663	0.7	4,821	▲8.1	1,534	▲0.1	984	4.1	1,310	12.3	2,506	3.6	27,495	3.0
令和元	91,179	▲3.0	43,345	▲5.0	9,406	▲2.7	4,742	▲1.6	1,560	1.7	1,120	13.8	1,159	▲11.5	2,508	0.1	27,339	▲0.6
2	91,076	▲0.1	40,559	▲6.4	8,280	▲12.0	4,851	2.3	1,485	▲4.8	1,013	▲9.6	1,114	▲3.9	2,528	0.8	31,246	14.3
3	84,964	▲6.7	35,918	▲11.4	8,812	6.4	4,062	▲16.3	1,492	0.5	993	▲2.0	1,016	▲8.8	2,183	▲13.6	30,488	▲2.4
4	92,470	8.8	42,676	18.8	9,683	9.9	4,068	0.1	1,507	1.0	1,008	1.5	1,042	2.6	1,885	▲13.7	30,601	0.4
5	96,998	4.9	42,984	0.7	9,728	0.5	4,282	5.3	1,535	1.9	732	▲27.4	1,002	▲3.8	1,947	3.3	34,787	13.7

資料) 農林水産省「食品産業動態調査」



桜餅 (関東風、もち粉、みじん粉、白玉粉、関西風、道明寺粉を使用)
資料) 全国穀類工業協同組合

(参考) 米穀粉製造業の原料米使用実績

	令和5年 (31社、市場シェア46%推計)		平成30年 (29社、市場シェア41%推計)	
	計	構成比	計	構成比
原料米等計	74,260	100.0%	64,589	100.0%
もち米	12,755	17.2%	11,791	18.3%
国内産米	10,362	14.0%	8,731	13.5%
外国産米	1,891	2.5%	2,309	3.6%
等輸入米粉調製品	502	0.7%	752	1.2%
うるち米	61,505	82.8%	52,798	81.7%
国内産米	51,737	69.7%	39,609	61.3%
外国産米	9,714	13.1%	12,914	20.0%
等輸入米粉調製品	54	0.1%	276	0.4%

資料) 農林水産省「食品産業動態調査」

注) 農林水産省「食品産業動態調査」の原料米使用実績は、各年の調査対象(回答)業者が異なる場合があるため、調査結果の連続性に留意。

米粉の種類と主な製品

	使用原料	種類	用途
生粉製品 (ベーター型)	もち米	白玉粉	白玉だんご、救肥、大福餅、しるこ等
		もち粉 (求肥粉)	大福餅、救肥、しるこ、最中等
	うるち米	上新粉 (米の粉)	だんご、柏餅、草もち、ういろう、かるかん饅頭等
糊化製品 (アルファ型)	もち米	寒梅粉	押菓子、豆菓子、干菓子、糊用、工芸菓子
		上南粉みじん粉	和菓子、玉あられ、桜餅、おこし、天ぷら粉用等
		落雁粉	落雁
		道明寺	桜餅、つばき餅、おはぎ餅
	うるち米	みじん粉	和菓子等
		上南粉	和菓子等
		乳児粉	乳児食、重湯用等

資料) 全国穀類工業協同組合「米穀粉」

11 加工米飯の生産

- 令和5年の加工米飯の生産量は、消費者の食品に対する簡便化ニーズ等により年々増加し、約44万トン。
- 令和5年の加工米飯製造業者6社の赤飯などのもち米等原材料用使用量は約2千トンで、原料米に占めるもち米使用比率は31%。

加工米飯の生産量

(単位：トン、%)

年	無菌包装米飯		冷凍米飯		レトルト米飯		乾燥米飯		チルド米飯		缶詰米飯		加工米飯計	
	生産量	増減率	生産量	増減率	生産量	増減率	生産量	増減率	生産量	増減率	生産量	増減率	生産量	増減率
平成26	136,092	6.5	160,038	2.8	33,270	8.7	4,687	13.7	5,361	5.1	1,212	15.6	340,660	5.1
27	136,886	0.6	171,501	7.2	30,685	▲7.8	4,493	▲4.1	4,765	▲11.1	1,094	▲9.7	349,424	2.6
28	145,326	6.2	163,017	▲4.9	27,856	▲9.2	5,050	12.4	4,916	3.2	543	▲50.4	346,708	▲0.8
29	161,068	10.8	174,025	6.8	27,807	▲0.2	4,884	▲3.3	4,832	▲1.7	526	▲3.1	373,142	7.6
30	170,218	5.7	181,559	4.3	28,163	1.3	4,832	▲1.1	4,845	0.3	553	5.1	390,170	4.6
令和元	182,797	7.4	178,068	▲1.9	27,474	▲2.4	5,365	11.0	4,520	▲6.7	526	▲4.9	398,750	2.2
2	197,185	7.9	171,307	▲3.8	27,245	▲0.8	4,654	▲13.3	3,894	▲13.8	422	▲19.8	404,707	1.5
3	206,179	4.6	166,099	▲3.0	27,885	2.3	4,825	3.7	3,624	▲6.9	422	0.0	409,034	1.1
4	213,376	3.5	174,158	4.9	32,435	16.3	5,285	9.5	3,245	▲10.5	451	6.9	428,950	4.9
5	208,654	▲2.2	181,357	4.1	41,713	28.6	5,063	▲4.2	2,885	▲11.1	395	▲12.4	440,068	2.6



資料) 全国米穀販売事業共済協同組合(ごはん彩々) ホームページ

資料) 農林水産省「食品産業動態調査」

(参考)

加工米飯の種類

レトルト米飯: 調理されたご飯を、空気が入らない密閉容器に入れ、高温加熱殺菌したもので、常温で6ヶ月〜1年保存できる。白ごはんのほか赤飯、炊き込みご飯、おかゆ、雑炊などがある。

無菌包装米飯: 無菌設備の下、炊きたてのご飯を密閉容器に入れたもので、常温で6ヶ月保存できる。外見はレトルトご飯に似ているが、熱を加えずに包装するので味も良く普通のご飯とほとんど変わらないと言われている。

冷凍米飯: 調理したご飯を-40℃以下で急速冷凍したもので、-18℃で1年間保存できる。ピラフ、チャーハン、焼きおにぎりなどがあり、家庭での利用が増えている。

チルド米飯: 調理したご飯を包装した後殺菌し、利用するまで冷蔵庫で保存するもので、保存期間は2ヶ月くらい。主にデパートなどの食品売場で、出来たてを販売するおかゆや赤飯などに利用されている。

缶詰米飯: 調理したご飯を缶に詰め、密閉して高温殺菌したもので、3年間保存できる。炊き込みご飯やおかゆなどがあり、非常食としても利用されている。

乾燥米飯: 調理したご飯を熱風などで急速乾燥させたもので、常温で3年間保存できる。軽くて持ち運びに便利のため、キャンプや登山、災害用非常食に利用される。

(参考) 加工米飯製造業の原料米使用実績

(単位：トン、%)

	令和5年(6社、市場シェア20%推計)		平成30年(8社、市場シェア27%推計)	
	計	構成比	計	構成比
原料米計	7,678	100.0%	43,715	100.0%
もち米計	2,369	30.9%	2,613	6.0%
国内産米	2,369	30.9%	2,253	5.2%
外国産米	0	0.0%	360	0.8%
うるち米計	5,309	69.1%	41,102	94.0%
国内産米	5,309	69.1%	41,102	94.0%
外国産米	0	0.0%	0	0.0%

資料) 農林水産省「食品産業動態調査」

注) 農林水産省「食品産業動態調査」の原料米使用実績は、各年の調査対象(回答)業者が異なる場合があるため、調査結果の連続性に留意。

12 米菓の生産

- 令和5年の米菓の生産量は約22万トンで、もち米を原料とするあられは、その約40%の約9万トン。
- 令和5年の米菓製造業12社のもち米等原料使用実績は約15千トンで、原料米に占めるもち米使用比率は35%。

米菓の生産量 (単位：トン、%)						
年	米菓計		あられ		せんべい	
	生産量	増減率	生産量	増減率	生産量	増減率
平成26	216,676	0.1	93,228	1.9	123,448	▲1.3
27	220,350	1.7	94,995	1.9	125,355	1.5
28	217,687	▲1.2	92,310	▲2.8	125,377	0.0
29	222,868	2.4	92,200	▲0.1	130,668	4.2
30	221,481	▲0.6	93,504	1.4	127,977	▲2.1
令和元	221,796	0.1	92,259	▲1.3	129,537	1.2
2	219,437	▲1.1	93,506	1.4	125,931	▲2.8
3	214,587	▲2.2	93,836	0.4	120,751	▲4.1
4	212,519	▲1.0	93,674	▲0.2	118,845	▲1.6
5	218,470	2.8	88,699	▲5.3	129,771	9.2

資料) 農林水産省「食品産業動態調査」及び全日本菓子協会等

(参考) 米菓製造業の原料米使用実績				
	令和5年 (12社、市場シェア27%推計)		平成30年 (15社、市場シェア30%推計)	
	計	構成比	計	構成比
原料米等計	43,965	100.0%	46,873	100.0%
計	15,426	35.1%	19,172	40.9%
国内産米	12,100	27.5%	14,217	30.3%
外国産米	849	1.9%	633	1.4%
米穀粉	722	1.6%	1,920	4.1%
輸入米粉調製品	1,756	4.0%	2,402	5.1%
う 計	28,539	64.9%	27,701	59.1%
国内産米	20,415	46.4%	16,200	34.6%
外国産米	1,343	3.1%	2,916	6.2%
米穀粉	5,996	13.6%	6,874	14.7%
等 輸入米粉調製品	785	1.8%	1,711	3.7%

資料) 農林水産省「食品産業動態調査」
注) 農林水産省「食品産業動態調査」の原料米使用実績は、各年の調査対象(回答)業者が異なる場合があるため、調査結果の連続性に留意。

日本の文化を楽しもう
立冬 11月7日は、
あられ・おせんべいの日



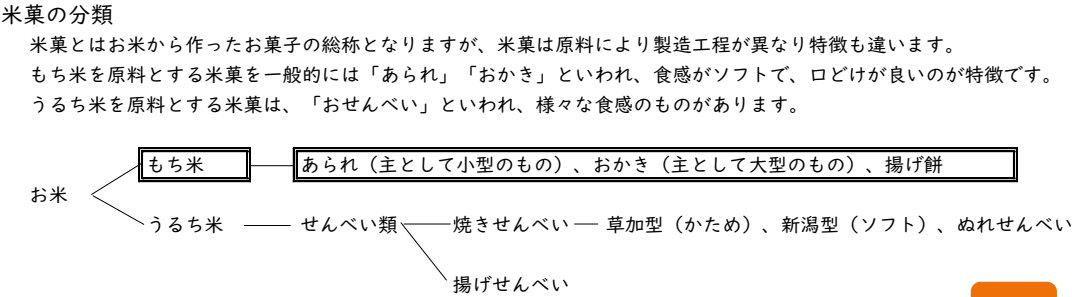
全国米菓工業組合 www.arare-osenbei.jp 後援/農林水産省 協賛/全農・全米連

おせんべいの日。
あられ・
立冬



11/7
日本の文化を楽しもう

全国米菓工業組合 www.arare-osenbei.jp 後援/農林水産省 協賛/全農・全米連



資料) 全国米菓工業協同組合ホームページ

13 包装もちの生産

- 令和5年の包装もちの生産量は約7万トンで、消費者の食品に対する簡便化ニーズ等により増加傾向。
- 令和4年の包装もち製造業17社のもち米等原料使用実績は約5万トン。

包装もちの生産量 (単位：トン)

年	生切り(丸)もち	鏡もち	その他	包装もち計	増減率:%	
平成26	52,487	5,263	909	58,660		1.2
27	52,934	5,068	930	58,931		0.5
28	57,665	4,644	786	63,095		7.1
29	53,343	4,422	870	58,635	▲	7.0
30	57,084	4,305	893	62,282		6.2
令和元	58,076	3,881	764	62,721		0.7
2	64,929	3,674	737	69,340		10.6
3	62,620	3,966	847	67,433	▲	2.8
4	63,152	3,767	776	67,696		0.4
5	66,247	3,844	720	70,811		4.6

資料：全国餅工業協同組合調べ
注1) その他は、殺菌切りもち、冷凍もち、板もちなどがある。
2) ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(参考) 包装もち製造業の原料米使用実績 (単位：トン、%)

	令和4年(17社、市場シェア91%推計)		平成29年(17社、市場シェア91%推計)	
	計	構成比	計	構成比
もち米等計	50,615	100.0	49,815	100.0
国内産米	50,254	99.3	48,866	98.1
外国産米	0	0.0	131	0.3
輸入米粉調製品	361	0.7	818	1.6

資料) 農林水産省「食品産業動態調査」
注) 農林水産省「食品産業動態調査」の原料米使用実績は、各年の調査対象(回答)業者が異なる場合があるため、調査結果の連続性に留意。

(参考)
包装もちの種類
各種の包装もちは、餅搗きまでの工程 (原料米→異物選別→洗米→浸漬→水切り→蒸米→粗ねり→餅搗き) は同様であるが、その後の検査・検品までの工程の違いにより、以下のとおりに分類されている。
板もち : (餅搗き) → 計量袋詰 → 脱気包装 → 加熱殺菌 → 冷却 → (検査・検品)
殺菌切りもち : (餅搗き) → 成型 → 冷蔵固化 → 切断 → 真空包装 → 加熱殺菌 → 冷却固化 → 袋詰め → (検査・検品)
生切り(丸)もち : (餅搗き) → 成型 → 冷蔵固化 → (切断) → (個包装) → 袋詰め → (検査・検品)
鏡もち : 上下一体パック鏡もちは、充填式と個包装(切り餅、丸餅)入りがある。
冷凍もち : (餅搗き) → 成型 → 軽く固化 → 切断 → 急速冷凍 → 計量・包装 → (検査・検品)

10月10日は「おもちの日」



【国内産水稻もち米100%使用】

資料) 全国餅工業協同組合



14 もちの消費(年間購入量)

- 令和5年の一世帯当たりもちの年間購入量は約2.1kg、支出金額は約1.7千円と過去10年間緩やかに減少。
- 世帯主の年齢階層ごとのもちの年間購入量は、年齢が上がるとともに購入量が多いものの、10年前と比べると、各世代とも減少。

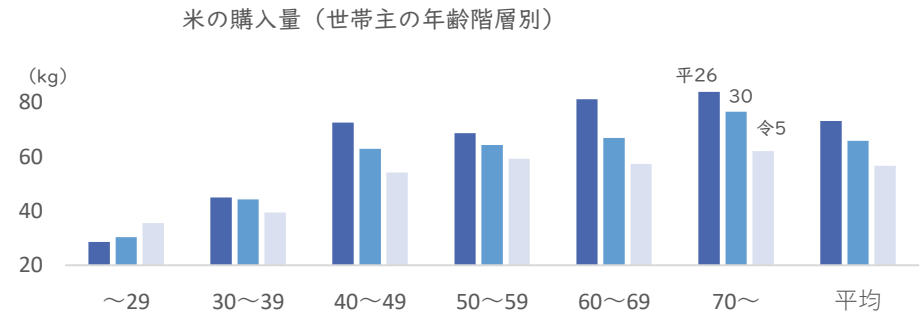
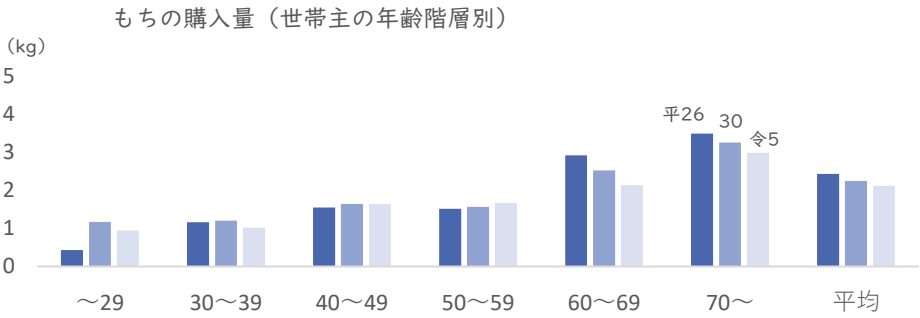
一世帯当たりのもち及び米の年間支出金額、購入量

年	平均世帯 人員①	もち支出 金額② (円)	もち購入 量③ (g)	②/③ ×100 (円/100g)	米支出 金額④ (円)	米購入 量⑤ (kg)	④/⑤ (円/kg)
平成26	3.03	1,867	2,432	76.74	25,108	73.05	343.71
27	3.02	1,911	2,417	79.09	22,981	69.51	330.64
28	2.99	1,858	2,459	75.56	23,522	68.74	342.19
29	2.98	1,855	2,423	76.53	23,681	67.27	352.02
30	2.98	1,699	2,250	75.54	24,314	65.75	369.83
令和元	2.97	1,726	2,229	77.45	23,212	62.20	373.22
2	2.95	1,829	2,389	76.57	23,920	64.53	370.71
3	2.93	1,726	2,125	81.23	21,862	60.80	395.55
4	2.91	1,703	2,242	75.96	19,825	57.38	345.49
5	2.90	1,676	2,120	79.06	20,397	56.65	360.03
令5/平26	-	89.8%	87.2%	103.0%	81.2%	77.5%	104.7%

資料) 総務省「家計調査(二人以上の世帯)」



資料) 全国農業協同組合連合会ホームページ



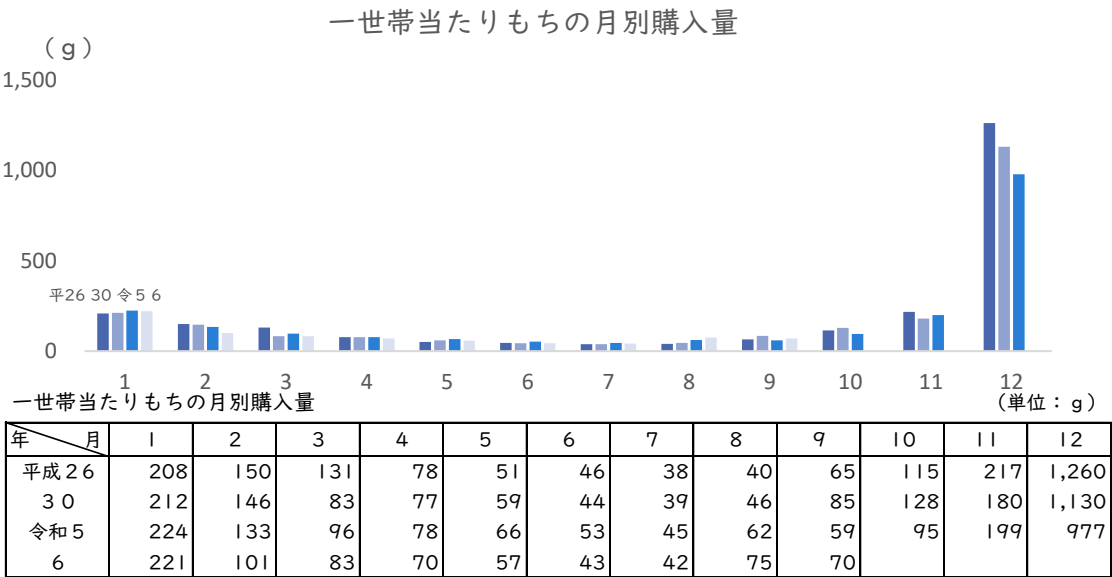
もち及び米の購入量(世帯主の年齢階層別) (単位: kg)

		~29(歳)	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	平均
もち	平成26	0.43	1.16	1.55	1.52	2.92	3.49	2.49
	30	1.17	1.20	1.64	1.57	2.53	3.25	2.25
	令和5	0.94	1.02	1.65	2.02	2.14	2.99	2.12
米	平成26	28.53	44.97	72.47	68.62	81.10	83.78	73.05
	30	30.35	44.25	62.85	64.21	66.84	76.46	65.75
	令和5	35.50	39.46	54.09	59.25	57.37	61.98	56.65

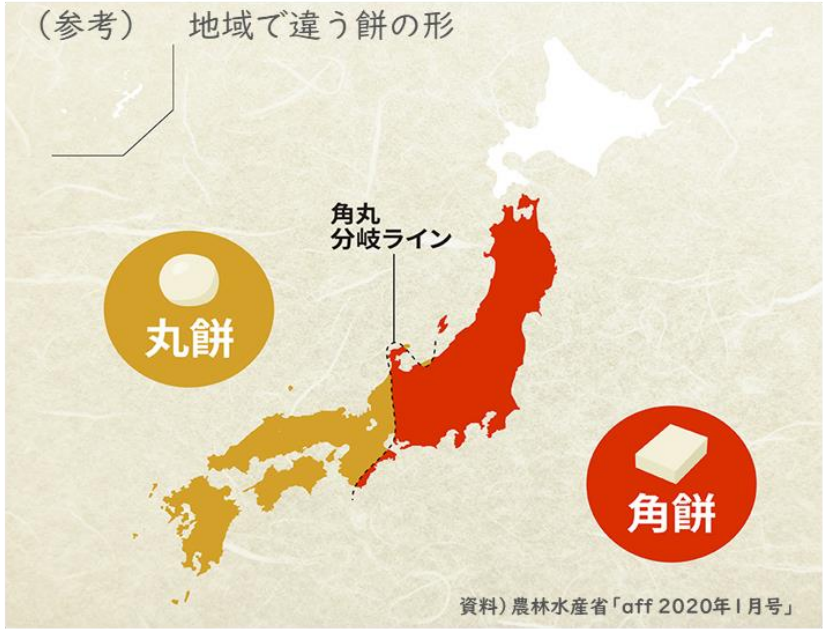
資料) 総務省「家計調査(二人以上世帯)」

15 もちの消費(月別、地域別購入量)

- もちの月別購入量は、お正月に備えた12月の購入が最大で、購入の少ない夏期の20倍以上と季節変動が大きい。
- もちの地域別購入量は、金沢市、岐阜市、富山市などで多い一方、高知市、広島市、宮崎市などでは少ない。



資料) 総務省「家計調査(二人以上の世帯)」



地域別一世帯当たりのもち購入量

				(単位：g)			
1 金沢市	3,145	11 山形市	2,530	21 奈良市	2,210	30 甲府市	1,940
2 岐阜市	3,021	12 長野市	2,465	22 宇都宮市	2,206	31 松山市	1,940
3 富山市	2,967	13 横浜市	2,431	23 和歌山市	2,202	32 北九州市	1,920
4 福井市	2,849	14 札幌市	2,379	24 仙台市	2,165	33 浜松市	1,903
5 相模原市	2,796	15 さいたま市	2,314	○ 全国平均 2,162		34 松江市	1,893
6 名古屋市	2,734	16 東京都区部	2,309	25 京都市	2,148	35 盛岡市	1,889
7 新潟市	2,692	17 静岡市	2,267	26 鳥取市	2,091	36 高松市	1,858
8 千葉市	2,641	18 川崎市	2,252	27 水戸市	2,076	37 福島市	1,818
9 堺市	2,578	19 前橋市	2,237	28 鹿児島市	2,050	38 神戸市	1,809
10 津市	2,566	20 大阪市	2,214	29 福岡市	1,987	39 大津市	1,794
						40 岡山市	1,793
						41 佐賀市	1,717
						42 徳島市	1,667
						43 長崎市	1,655
						44 大分市	1,611
						45 山口市	1,594
						46 熊本市	1,578
						47 青森市	1,574
						48 那覇市	1,483
						49 秋田市	1,472
						50 宮崎市	1,464
						51 広島市	1,445
						52 高知市	1,120

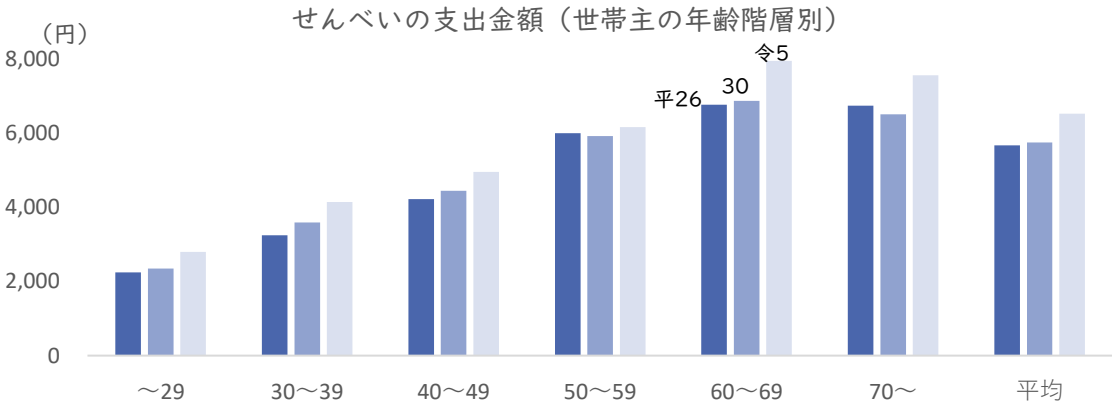
資料) 「家計調査(二人以上の世帯) 品目別都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング (2021年(令和3年)～2023年(令和5年)平均)」

16 せんべい(あられを含む)の支出金額

- 一世帯当たりのせんべい(あられを含む。)の年間支出金額は6千円程度で、菓子類支出額の6～7%。
- 世帯主の年齢階層ごとのせんべいの支出金額は、69歳以下世帯までは年齢が上がると支出金額も多い。

せんべいの支出金額 (単位：円)			
	菓子類計①	せんべい②	②/①
平成26	80,127	5,680	7.1%
27	83,027	5,759	6.9%
28	83,472	5,825	7.0%
29	83,087	5,805	7.0%
30	83,916	5,757	6.9%
令和元	87,469	5,869	6.7%
2	85,534	5,682	6.6%
3	88,195	5,719	6.5%
4	94,373	5,948	6.3%
5	99,520	6,531	6.6%

資料) 総務省「家計調査(二人以上世帯)」
注) 家計調査の「せんべい」には、米粉又は小麦粉を主原料として焼く又は揚げたものや砂糖、卵、水あめなどを加えたものも含まれ、かきもち、あられ、かわらせんべいなどが含まれている。



せんべいの支出金額 (世帯主の年齢階層別) (単位：円)							
	～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	平均
平成26	2,243	3,245	4,224	6,008	6,775	6,745	5,680
30	2,348	3,597	4,451	5,925	6,875	6,513	5,757
令和5	2,798	4,145	4,961	6,167	7,954	7,565	6,531

資料) 総務省「家計調査(二人以上世帯)」

(参考) いろいろなあられ



地域別一世帯当たりのせんべいの支出金額											(単位：円)
1 水戸市	8,249	11 横浜市	6,840	21 さいたま市	6,543	30 神戸市	5,660	40 大分市	4,708	50 高知市	3,877
2 山形市	7,907	12 京都市	6,817	22 堺市	6,441	31 山口市	5,642	41 宮崎市	4,601	51 熊本市	3,846
3 宇都宮市	7,881	13 名古屋市	6,759	23 大津市	6,405	32 浜松市	5,438	42 松山市	4,597	52 那覇市	2,765
4 富山市	7,771	14 岐阜市	6,740	24 仙台市	6,359	33 鳥取市	5,411	43 和歌山市	4,350		
5 福井市	7,634	15 東京都港区	6,728	25 相模原市	6,238	34 北九州市	5,155	44 徳島市	4,285		
6 奈良市	7,437	16 川崎市	6,660	26 静岡市	6,108	35 秋田市	5,130	45 広島市	4,210		
7 津市	7,324	17 前橋市	6,653	27 青森市	6,073	36 松江市	5,060	46 福岡市	4,098		
8 千葉市	7,150	18 新潟市	6,634	○ 全国平均	6,066	37 甲府市	4,998	47 鹿児島市	4,068		
9 福島市	7,062	19 金沢市	6,618	28 大阪市	6,053	38 岡山市	4,901	48 佐賀市	4,056		
10 盛岡市	7,037	20 長野市	6,598	29 高松市	6,028	39 札幌市	4,890	49 長崎市	4,033		

資料) 「家計調査(二人以上の世帯) 品目別都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング (2021年(令和3年)～2023年(令和5年)平均)」

資料) 全国米菓工業組合ホームページ

17 令和6年産主食用もち米の概算金

- JA等の集荷業者が生産者の出荷の際に支払う米の概算金は、全農県本部等からJAに提示された概算金を基本としてJA単位で決定されている。
- 業界紙等よれば全農県本部等からJAに提示された令和6年産主食用もち米の概算金は、生産資材・物流費の上昇、米全体の需給状況や持続的な稲作経営に取り組める水準を目指していること等を踏まえて前年産に比べ400円～4,000円/60kg上昇。

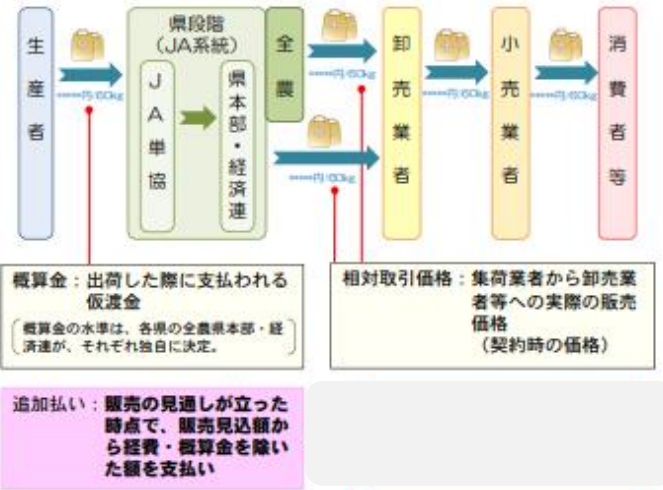
全農県本部等からJAに提示された主食用もち米の概算金 (単位:円/60kg、1等、包装消費税込み)

産地	品種銘柄	3年産 ①	4年産 ②	対前年比 (②-①)	5年産 ③	対前年比 (③-②)	6年産 ④	対前年比 (④-③)
北海道	水稻もち米	12,000	12,000	0	12,500	500	13,500	1,000
岩 手	こがねもち (A地区)	12,000	12,500	500	13,000	500	16,800	3,800
宮 城	みやこがねもち	13,000	13,500	500	14,000	500	16,300	2,300
秋 田	水稻もち米	8,000	8,000	0	8,000	0	11,500	3,500
山 形	ヒメノモチ	10,500	10,500	0	11,000	500	15,000	4,000
福 島	こがねもち	9,500	10,500	1,000	11,500	1,000	14,000	2,500
茨 城	水稻もち米	9,000	9,000	0	10,500	1,500	14,500	4,000
新 潟	こがねもち (契約栽培)	16,400	16,400	0	16,600	200	17,000	400
	こがねもち (契約外)	12,000	9,000	▲ 3,000	10,500	1,500	12,000	1,500
富 山	新大正糯	13,500	13,500	0	14,200	700	16,500	2,300
石 川	水稻もち米	11,000	11,800	800	12,800	1,000	14,800	2,000
岐 阜	たかやまもち (A地区)	15,100	15,200	100	15,300	100	16,600	1,300
(参考) 主食用うるち米の概算金								
北海道	ななつぼし	11,000	11,500	500	12,500	1,000	16,500	4,000
秋 田	あきたここまち	10,600	11,100	500	12,100	1,000	16,800	4,700
山 形	はえぬき	10,000	11,000	1,000	12,200	1,200	16,500	4,300
新 潟	コシヒカリ (一般)	12,200	13,700	1,500	13,900	200	17,000	3,100

資料) 業界紙等情報による全農県本部等からJAに提示されたとされる概算金を整理したものである。

米の概算金と追加払いについて

- 米の概算金決定から追加払いまでの流れ
- 米の概算金は、JA等の集荷業者が生産者の出荷の際に支払う仮渡金であり、県単位で全農県本部・経済連が決定しています。
(地域によってはJA等が買取りしている場合や独自に決定している場合もあります)
 - 全農県本部・経済連は販売の見通しが立った時点で、販売見込額から経費・概算金を除いた額を生産者に追加払いしています。
(追加払いの方法は地域によって異なる場合があります)



18 主食用もち米の契約栽培基準価格等

○ 主食用もち米の契約栽培基準価格は、全国集出荷団体から収穫年の6月頃、もち米の需給状況等を踏まえて提示され、令和4年産まではおおむね安定していたが、令和5年産、令和6年産と連続して上昇。

○ 全国集出荷団体による実際の主食用もち米価格は、出来秋時の作柄や需給状況を勘案し、契約栽培基準価格±5%の範囲内で複数年契約に係る販売価格が決定(年間固定価格)される。このほか、年間契約販売価格は 契約栽培基準価格や産地銘柄ごとの契約状況等を踏まえて決定、スポット取引販売価格は需要者との協議により個別に決定。

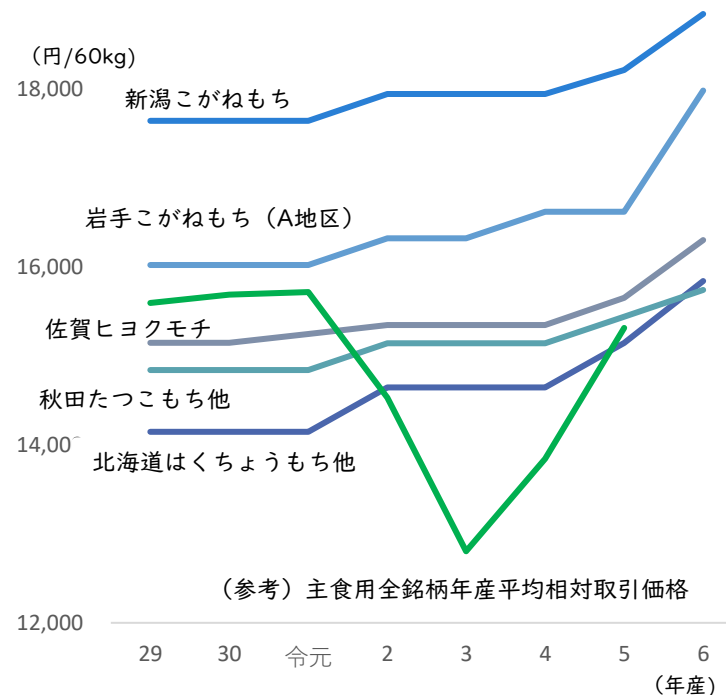
主食用もち米の契約栽培基準価格

(単位：円/60kg、1等、裸、基準着地持込、税別)

産地	銘柄	基準着地	平成29年産	30	令和元	2	3	4	5	6
北海道	はくちょうもち・風の子もち・きたゆきもち・きたふくもち	東京	14,146	→ 14,146	→ 14,146	↑ 14,646	→ 14,646	→ 14,646	↑ 15,146	↑ 15,840
		東京	14,146	→ 14,146	→ 14,146	↑ 14,646	→ 14,646	→ 14,646	↑ 15,146	↑ 15,840
岩手	こがねもち (A地区) ヒメノモチ	東京	16,020	→ 16,020	→ 16,020	↑ 16,320	→ 16,320	→ 16,320	↑ 16,620	↑ 17,980
		東京	14,840	→ 14,840	→ 14,840	↑ 15,140	→ 15,140	→ 15,140	↑ 15,440	↑ 16,800
宮城	みやこがねもち (一般地区) みやこがねもち (特A地区)	東京	16,433	→ 16,433	→ 16,433	↑ 16,900	→ 16,900	→ 16,900	↑ 17,400	↑ 17,900
		東京	16,733	→ 16,733	→ 16,733	↑ 17,200	→ 17,200	→ 17,200	↑ 17,700	↑ 18,200
秋田	たつこもち・きぬのはだ	東京	14,840	→ 14,840	→ 14,840	↑ 15,140	→ 15,140	→ 15,140	↑ 15,440	↑ 15,740
山形	ヒメノモチ	東京	13,940	↑ 14,340	→ 14,340	↑ 14,640	→ 14,640	→ 14,640	↑ 14,940	-
		東京	13,940	↑ 14,340	→ 14,340	↑ 14,640	→ 14,640	→ 14,640	↑ 14,940	-
新潟	こがねもち わたぼうし	東京	17,640	→ 17,640	→ 17,640	↑ 17,940	→ 17,940	→ 17,940	↑ 18,210	↑ 18,840
		東京	15,340	↑ 15,840	→ 15,840	↑ 16,140	→ 16,140	→ 16,140	↑ 16,410	↑ 17,040
岐阜	たかやまもち	大阪	15,640	→ 15,640	→ 15,640	↑ 15,740	→ 15,740	→ 15,740	↑ 16,040	↑ 16,640
静岡	峰の雪もち	産地在姿	14,146	→ 14,146	→ 14,146	↑ 14,346	→ 14,346	→ 14,346	↑ 14,650	↑ 15,300
福岡	ヒヨクモチ	大阪	15,086	→ 15,086	→ 15,086	↑ 15,206	→ 15,206	→ 15,206	↑ 15,450	↑ 16,250
佐賀	ヒヨクモチ	大阪	15,146	→ 15,146	↑ 15,246	↑ 15,346	→ 15,346	→ 15,346	↑ 15,650	↑ 16,300
熊本	ヒヨクモチ 峰の雪もち	大阪	14,646	→ 14,646	→ 14,646	↑ 14,846	→ 14,846	→ 14,846	↑ 15,010	↑ 16,000
		大阪	14,246	→ 14,246	→ 14,246	→ 14,246	→ 14,246	→ 14,246	-	-

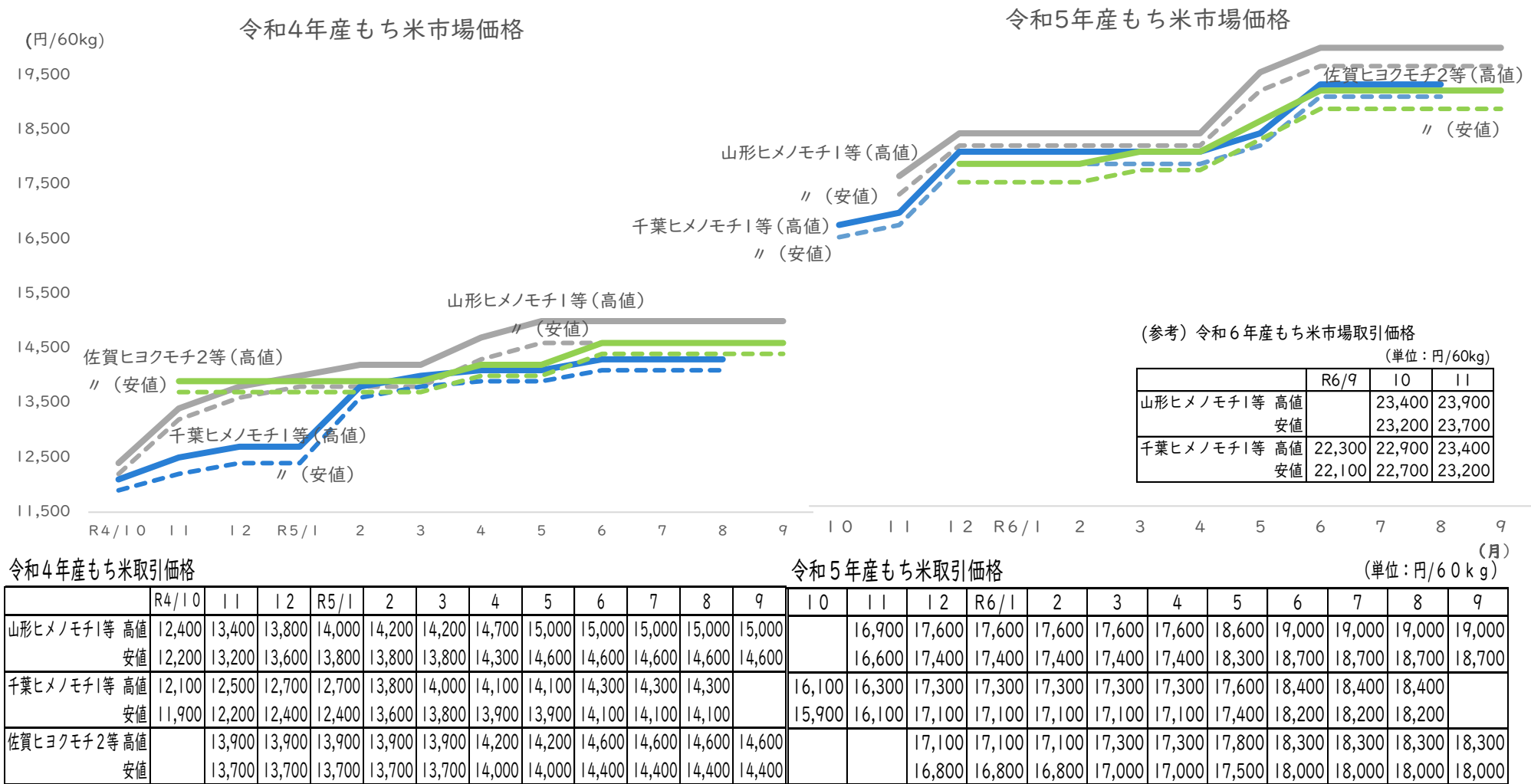
資料) 全国集出荷団体資料

主食用もち米契約栽培基準価格



19 もち米の市場取引価格

○ 業界紙による令和5年産もち米の市場取引価格は、高温等による流通量の減少や生産資材・物流経費の上昇等の影響で、前年産に比べ約3,000円～約4,000円/60kg上昇し推移。



資料) 米穀業界紙の各月中旬の記事をもとに取りまとめたものである(関東着・トラック配送・消費税抜き)。

20 もちの小売価格

○ もちの小売価格は、年別、地域別にバラツキがあるものの、おおむね600円～800円/1kg袋とほぼ横ばいで推移。
また、令和6年8月のもちの小売価格を前年同月と比べると、多くの地域で上昇。

区 分		平成26年	平成27年	(単位：もち 円/1kg袋、コシヒカリ 円/5kg袋、税込み)																						
				対前年差	平成28年	対前年差	平成29年	対前年差	平成30年	対前年差	平成元年	対前年差	令和2年	対前年差	令和3年	対前年差	令和4年	対前年差	令和5年	対前年差	令和6年	対前年差	令和7年	対前年差		
		8月	前年同月差	8月	前年同月差	8月	前年同月差	8月	前年同月差	8月	前年同月差	8月	前年同月差	8月	前年同月差	8月	前年同月差	8月	前年同月差	8月	前年同月差	8月	前年同月差			
北海道	札幌市	701	697	▲4	713	▲16	709	▲4	688	▲21	679	▲9	694	▲15	709	▲15	697	▲12	696	▲1	651	797	146	2,580	2,826	246
青 森	青森市	793	747	▲46	728	▲19	743	▲15	767	▲24	758	▲9	767	▲9	742	▲25	700	▲42	735	35	754	726	▲28	1,990	2,374	384
岩 手	盛岡市	641	687	46	685	▲2	684	▲1	679	▲5	672	▲7	656	▲16	647	▲9	650	3	655	5	672	770	98	1,959	2,261	302
宮 城	仙台市	670	603	▲67	657	54	591	▲66	591	0	589	▲2	591	2	591	0	591	0	616	25	591	689	98	2,179	2,645	466
秋 田	秋田市	743	778	35	757	▲21	762	5	746	▲16	763	17	736	▲27	728	▲8	707	▲21	725	18	700	907	207	2,358	2,409	51
山 形	山形市	604	603	▲1	648	45	688	40	681	▲7	634	▲47	614	▲20	614	0	599	▲15	633	34	618	689	71	2,253	2,705	452
福 島	福島市	743	743	0	748	5	679	▲69	682	3	677	▲5	681	4	679	▲2	669	▲10	705	36	699	716	17	2,353	2,577	224
茨 城	水戸市	790	907	117	915	8	804	▲111	793	▲11	743	▲50	654	▲89	690	36	701	11	697	▲4	672	753	81	2,084	2,570	486
栃 木	宇都宮市	750	768	18	794	26	748	▲46	783	35	770	▲13	740	▲30	735	▲5	727	▲8	682	▲45	645	722	77	2,152	2,676	524
群 馬	前橋市	766	796	30	790	▲6	787	▲3	740	▲47	754	14	732	▲22	702	▲30	684	▲18	695	11	645	732	87	2,273	2,659	386
埼 玉	さいたま市	764	762	▲2	776	14	767	▲9	688	▲79	716	28	726	10	724	▲2	704	▲20	745	41	754	743	▲11	2,368	2,827	459
千 葉	千葉市	738	773	35	775	2	772	▲3	765	▲7	770	5	773	3	766	▲7	744	▲22	744	0	753	770	17	2,057	2,858	801
東 京	東京都区部	730	713	▲17	707	▲6	707	0	717	10	734	17	743	9	739	▲4	743	4	755	12	754	816	62	2,333	2,871	538
神奈川	横浜市	611	605	▲6	619	14	687	68	656	▲31	589	▲67	586	▲3	594	8	566	▲28	648	82	645	672	27	2,304	3,197	893
山 梨	甲府市	679	684	5	677	▲7	677	0	692	15	684	▲8	603	▲81	601	▲2	603	2	617	14	582	733	151	2,174	2,552	378
長 野	長野市	770	657	▲113	627	▲30	678	51	772	94	804	32	809	5	809	0	804	▲5	691	▲113	646	700	54	2,112	2,544	432
新 潟	新潟市	767	761	▲6	778	17	696	▲82	722	26	696	▲26	696	0	697	1	699	2	684	▲15	679	743	64	2,307	2,474	167
富 山	富山市	714	666	▲48	664	▲2	646	▲18	637	▲9	642	5	641	▲1	641	0	641	0	664	23	646	679	33	2,328	2,408	80
石 川	金沢市	729	713	▲16	732	19	677	▲55	675	▲2	663	▲12	655	▲8	678	23	673	▲5	688	15	700	649	▲51	2,668	3,031	363
福 井	福井市	689	641	▲48	645	4	641	▲4	646	5	642	▲4	639	▲3	632	▲7	637	5	628	▲9	646	706	60	2,147	2,743	596
岐 阜	岐阜市	646	618	▲28	618	0	609	▲9	612	3	616	4	614	▲2	612	▲2	643	31	646	3	646	732	86	2,139	2,706	567
静 岡	静岡市	720	742	22	749	7	733	▲16	729	▲4	723	▲6	708	▲15	698	▲10	706	8	711	5	727	797	70	2,336	2,814	478
愛 知	名古屋市	728	677	▲51	693	16	703	10	704	1	717	13	693	▲24	700	7	696	▲4	687	▲9	673	733	60	2,084	2,669	585
三 重	津市	786	772	▲14	762	▲10	767	5	752	▲15	765	13	670	▲95	670	0	697	27	753	56	753	753	0	2,177	2,483	306
滋 賀	大津市	712	757	45	772	15	761	▲11	746	▲15	757	11	737	▲20	717	▲20	735	18	743	8	753	700	▲53	2,058	2,814	756
京 都	京都市	738	695	▲43	684	▲11	663	▲21	673	10	650	▲23	637	▲13	663	26	649	▲14	692	43	678	743	65	2,259	2,706	447
大 阪	大阪市	688	637	▲51	620	▲17	629	9	632	3	644	12	631	▲13	627	▲4	648	21	664	16	650	662	12	2,241	3,218	977
兵 庫	神戸市	744	603	▲141	606	3	661	55	678	17	675	▲3	678	3	667	▲11	670	3	697	27	678	737	59	2,183	2,903	720
奈 良	奈良市	734	714	▲20	718	4	694	▲24	653	▲41	649	▲4	632	▲17	617	▲15	612	▲5	629	17	623	688	65	2,301	2,729	428
和歌山	和歌山市	840	839	▲1	773	▲66	645	▲128	645	0	646	1	646	0	646	0	635	▲11	618	▲17	625	700	75	2,617	2,716	99
鳥 取	鳥取市	649	678	29	678	0	674	▲4	673	▲1	654	▲19	647	▲7	656	9	661	5	681	20	672	743	71	2,019	2,395	376
島 根	松江市	689	763	74	848	85	842	▲6	862	20	806	▲56	814	8	843	29	792	▲51	764	▲28	753	840	87	2,085	2,382	297
岡 山	岡山市	768	773	5	781	8	825	44	796	▲29	753	▲43	717	▲36	717	0	698	▲19	723	25	732	786	54	2,246	2,732	486
広 島	広島市	732	694	▲38	746	52	675	▲71	686	11	709	23	688	▲21	686	▲2	690	4	697	7	699	775	76	2,332	2,784	452
山 口	山口市	707	700	▲7	700	0	704	4	693	▲11	680	▲13	677	▲3	674	▲3	674	0	724	50	629	894	265	2,219	2,597	378
徳 島	徳島市	807	802	▲5	790	▲12	788	▲2	729	▲59	716	▲13	726	10	717	▲9	735	18	777	42	770	819	49	1,968	2,436	468
香 川	高松市	764	799	35	825	26	830	5	825	▲5	812	▲13	814	2	776	▲38	730	▲46	748	18	732	808	76	2,144	2,246	102
愛 媛	松山市	756	736	▲20	735	▲1	738	3	705	▲33	708	3	723	15	723	0	695	▲28	727	32	727	754	27	2,241	2,341	100
高 知	高知市	680	687	7	596	▲91	591	▲5	587	▲4	584	▲3	584	0	582	▲2	582	0	725	143	672	645	▲27	2,165	2,654	489
福 岡	福岡市	782	749	▲33	749	0	749	0	749	0	738	▲11	708	▲30	663	▲45	681	18	718	37	727	743	16	2,256	2,890	634
佐 賀	佐賀市	697	697	0	693	▲4	676	▲17	723	47	717	▲6	724	7	726	2	723	▲3	739	16	749	808	59	2,133	2,814	681
長 崎	長崎市	702	809	107	719	▲90	752	33	797	45	701	▲96	664	▲37	696	32	704	8	678	▲26	673	743	70	2,039	2,625	586
熊 本	熊本市	784	769	▲15	848	79	817	▲31	831	14	784	▲47	744	▲40	733	▲11	678	▲55	806	128	862	797	▲65	1,900	2,895	995
大 分	大分市	598	591	▲7	591	0	591	0	625	34	682	57	591	▲91	605	14	610	5	604	▲6	591	645	54	2,085	2,746	661
宮 崎	宮崎市	753	768	15	799	31	712	▲87	756	44	716	▲40	668	▲48	654	▲14	681	27	754	73	781	808	27	1,950	2,814	864
鹿児島	鹿児島市	753	833	80	831	▲2	800	▲31	698	▲102	709	11	726	17	726	0	754	28	772	18	780	672	▲108	1,941	2,737	796
沖 縄	那覇市	384	396	12	373	▲23	368	▲5	368	0	700	332	626	-	651	25	651	0	655	4	655	721	66	2,462	2,732	270
参考	全国平均価格	725	722	▲3	725	3	712	▲13	710	▲8	702	▲8	687	▲15	684	▲2	680	▲4	699	18	691	744	53	2,203	2,676	473

資料) 総務省「小売物価統計調査(動向編)」
注1) 都道府県庁所在都市における包装生もち(1kg袋入り、普通品)の年平均小売価格である。
2) 那覇市の小売価格は、平成30年まで400g袋で、平成30年までの全国平均価格には算定していない。

21 もち米の輸入・販売

- 令和5年度SBSもち米の輸入・販売は、アメリカ精米（短粒種）やタイ精米（長粒種）等で約3千トン。
- 令和5年度加工原材料用MA一般輸入もち米の定例販売は、タイもち精米（長粒種）で約7千トン。

SBSもち米の輸入販売の見積合せ結果

(単位：トン、円/トン)											
年 度	平成26	27	28	29	30	令和元	2	3	4	5	6
売渡数量計	3,466	5,704	4,939	4,426	4,622	3,922	2,212	3,014	1,916	2,928	320
米国もち精米短粒種	2,418	3,458	3,600	2,976	2,392	2,596	1,732	2,492	1,116	1,960	320
米国もち砕精米	724	1,260	700	1,000	940	600	300	300	300	500	
豪州もち精米短粒種	-	-	143	-	-	-	-	-	-	-	
タイもち精米長粒種	72	72	108	90	90	126	180	222	184	162	
タイもち砕精米	252	914	388	360	1,200	600	-	-	316	234	
アルゼンチンもち精米短粒種	-	-	-	-	-	-	-	-	-	72	
(参考) 売渡価格 (税込)											
米国もち精米短粒種	223,645	232,377	224,062	245,427	223,571	212,806	221,400	278,640	406,512	285,644	343,049
米国もち砕精米	174,960	176,040	168,480	181,313	168,508	172,602	165,421	186,866	245,840	211,995	
豪州もち精米短粒種	-	-	193,762	-	-	-	-	-	-	-	
タイもち精米長粒種	191,160	210,600	209,520	242,460	209,628	244,620	217,620	227,737	229,500	235,000	
タイもち砕精米	145,476	156,276	140,940	145,413	145,980	187,380	-	-	167,400	186,946	
アルゼンチンもち精米短粒種	-	-	-	-	-	-	-	-	-	371,736	

資料) 農林水産省：輸入米に係るSBSの結果概要。なお、売渡価格は、各年度の最初の成約時の成約数量に応じた加重平均価格である。
注) 令和6年度は、第3回(令和6年9月6日)迄の見積合せ結果

加工原材料用MA一般輸入タイもち精米定例販売

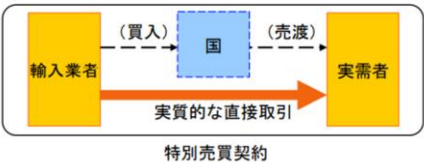
(単位：トン、トン/円)				(単位：トン、トン/円)			
年 度	販売期間	成約数量	加重平均価格	年 度	販売期間	成約数量	加重平均価格
平成25	4～7月期	2,685	105,140	平成30	4～7月期	2,745	101,209
	8～11月期	3,092	119,752		8～11月期	2,951	113,581
	12～3月期	3,294	133,758		12～3月期	2,796	113,594
	年度合計	9,071	-		年度合計	8,492	-
26	4～7月期	2,839	126,594	令和元	4～7月期	2,870	111,915
	8～11月期	3,404	121,089		8～11月期	3,153	124,117
	12～3月期	2,782	120,206		12～3月期	2,259	129,744
	年度合計	9,025	-		年度合計	8,282	-
27	4～7月期	2,882	117,483	2	4～7月期	1,934	160,315
	8～11月期	2,968	120,978		8～11月期	3,132	170,129
	12～3月期	2,929	131,052		12～3月期	2,143	139,455
	年度合計	8,779	-		年度合計	7,209	-
28	4～7月期	2,910	128,890	3	4～7月期	2,291	124,893
	8～11月期	3,221	125,005		8～11月期	2,114	118,698
	12～3月期	3,158	120,688		12～3月期	2,320	110,733
	年度合計	9,289	-		年度合計	6,725	-
29	4～7月期	3,071	110,910	4	4～7月期	2,223	100,257
	8～11月期	2,704	112,157		8～11月期	2,435	116,620
	12～3月期	2,904	105,684		12～3月期	1,960	123,588
	年度合計	8,679	-		年度合計	6,618	-

資料) 農林水産省：加工原材料用米穀の定例販売結果

(参考) 米の輸入制度

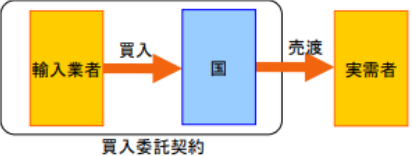
- ガット・ウルグアイ・ラウンド合意(WTO協定)に基づき、それまで輸入がほとんど行われていなかったコメについても、最低限の輸入機会を提供することとし(ミニマム・アクセス米(MA米))、1995年度以降、ミニマム・アクセス数量(現在は77万玄米トン)について、無税の輸入枠(関税割当)を設定。
- MA米については、国産米に極力影響を与えないようにするため、国が一元的に輸入して販売(国家貿易)。
- TPP11協定においては、国家貿易制度を維持し、豪州向け国別枠(関税割当)を設定。
- MA米及びTPP11豪州枠以外の輸入には、高水準の枠外税率を設定。

【SBS(Simultaneous Buy and Sell: 売買同時契約)輸入】(MA米のうち最大10万実トン、TPP11豪州枠)



- ① 輸入業者と国内の実需者がベアで国の入札に参加。
 - ② 国の売渡価格と買入価格の差(マークアップ)が大きいものから落札。
 - ③ 国と輸入業者・実需者(落札ベア)の3者間で特別売買契約を締結。
 - ④ 国が輸入業者からの買入れと実需者への売渡しを同時に実施。
- 主には主食用に販売。

【一般輸入】(MA米のうち、77万玄米トン-SBS輸入数量)



- ① 輸入業者が国の入札に参加。
 - ② 国と輸入業者(落札業者)が買入委託契約を締結。
 - ③ 国が輸入業者から買入れ。
 - ④ その後、国が別の入札によって国内の実需者に売り渡し。
- 価格の面で国産米では十分対応し難い加工用、飼料用等の非主食用に販売。

資料) 農林水産省「米をめぐる参考資料」

22 米菓、米粉調製品の輸入

- 米菓の輸入量は、令和2年以降減少傾向で、令和5年では中国、タイ、台湾等から約5千トン。
- 令和5年の米粉調製品の輸入量は、タイ、アメリカ、中国から約4万トン。令和6年（1～9月）は中国からの輸入量が減少。

米菓の輸入量 (単位：トン)

国	年	令和2	3	4	5	5 (1～9月)	6 (1～9月)
中国		6,414	6,452	3,679	3,746	2,735	2,422
タイ		1,137	1,017	994	998	756	772
台湾		497	478	502	533	373	340
ベトナム		1	17	63	4	4	2
その他		1	1	4	8	1	7
合計		8,050	7,965	5,242	5,289	3,869	3,544

資料）財務省：「貿易統計」

(参考)

米粉調製品は、米粉に砂糖やでん粉を混入したもので、米菓、穀粉、包装もち等の原料として使用される。

米粉の含有量が85%以下のものは、昭和37年から輸入が自由化されており、関税率は16.0%（無糖）、23.8%（加糖）となっている。

なお、米粉の含有率が85%を超えるものは、米と同様の税率（341円/kg）となっている。

うるち、もち別	加糖、無糖別	用 途	使 用 理 由
もち米粉	加糖	大福等	製品により砂糖を分離して国内で製造された米粉とブレンドして使用、分離せずに使用する両方
	無糖	切り餅	早く硬くなるので作業時間が短縮
うるち米粉	加糖	団子、柏餅	製品により砂糖を分離して国内で製造された米粉とブレンドして使用、分離せずに使用する両方
	無糖	米菓	澱粉混入品はふっくらと焼き上がるソフトに仕上がる

資料）農林水産省「米粉調製品の輸入実態とその影響（平成13年3月26日）」

米粉調製品の輸入量 (単位：トン)

国	年	平成27	28	29	30	令和元	2	3	4	5	5 (1～9月)	6 (1～9月)
タイ		33,540	34,784	32,531	31,987	32,257	27,581	29,144	30,172	26,066	19,846	18,888
アメリカ		11,744	13,881	15,142	15,058	13,796	14,852	13,516	11,773	7,188	5,175	8,816
オーストラリア					0	0	510	374	391	595	493	1,681
中国		17,028	9,759	11,917	24,112	27,192	28,725	22,099	5,451	5,283	5,274	1,127
韓国		93	49	52	30	48	138	180	69	60	43	29
ベトナム		17	18	13	16	14	5	12	5	13	9	21
その他		48	1	24	0	2	0	1	3	2	2	18
合計		62,470	58,492	59,679	71,203	73,309	71,811	65,327	47,865	39,207	30,842	30,580

資料）財務省「貿易統計」

23 コメ・コメ加工品の輸出

- 「農林水産物・食品の輸出額を、2025年までに2兆円、2030年までに5兆円とする」国の輸出促進政策の一環として、海外で評価される日本の強みを有し、輸出拡大余地が大きく、関係者が一体となった輸出促進活動が効果的な輸出重点品目(28品目)の一つとして、コメ、パックご飯、米粉及び米粉製品も選定。
- 2024年1～8月のコメ・コメ加工品の輸出金額は対前年同期比+7%増の392億円、原料米換算で+16%の42千トンで、パックご飯等の輸出金額は、対前年同期比+45%増の9億円、原料米換算+45%の739トン、米菓の輸出金額は、対前年同期比+8%増の40億円、原料米換算+1%の2469トン。

農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略 品目別輸出目標（11月30日とりまとめ）「コメ・パックご飯・米粉及び米粉製品」

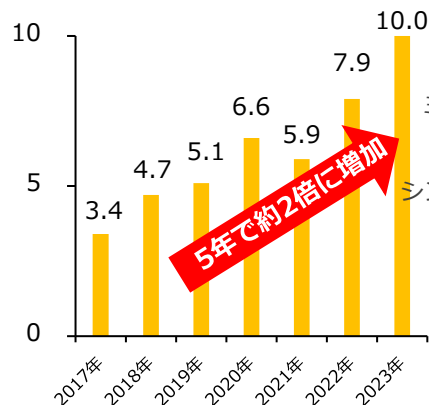
1. 国別輸出額目標			
国名	2019年実績	2025年目標	国別のニーズ・規制に対応するための課題・方策
合計	52億円	125億円	
香港	15億円	36億円	・大手米卸や輸出事業者が中食・外食を中心に需要を開拓しており、今後もレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る
アメリカ	7億円	30億円	・大手米卸や輸出事業者が日系小売店需要を開拓。今後は日本食レストラン等やEC等の小売需要を開拓。またパックご飯や米粉の最大の輸出先国であり、更なる市場開拓を図る
中国	4億円	19億円	・大手米卸等がECやギフトボックス等の贈答用を中心に需要を伸ばしており、更なる開拓を図る
シンガポール	8億円	16億円	・コスト削減のためには指定精米工場等の活用に加えて工場等の追加や輸入規制の緩和が不可欠
その他	18億円	22億円	・輸出事業者やJA系統等が中食・外食を中心に需要を開拓。更にレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る
			・UAEや欧州等のコメを主食としない地域では、寿司等の日本食需要拡大に合わせて日本産米の需要開拓を図る
			・EUを中心に拡大するグルテンフリー需要の取り込みを通じた米粉・米粉製品の需要開拓を図る
2. 輸出産地の育成・展開			
<輸出産地数>			
・ 30～40産地（先進的なJA等をモデル産地として、千トン超の輸出用米の生産に取り組む産地を育成する）			
<今後育成すべき国内産地>			
・ 国際競争力を有するコメの生産と農家手取り収入の確保の両立を図ること、大ロットで輸出用米を生産・供給する産地			
<生産基盤の強化やロットの拡大、産地間連携の実現に向けた方策>			
・ 輸出事業者と産地が連携して取り組む、多収米の導入や作期分散等の生産・流通コスト低減の取組の支援により、輸出用米の生産拡大（主食用米からの作付転換）を推進			
3. 加工・流通施設の整備			
・ パックご飯メーカーや米粉・米粉製品メーカーが輸出に取り組んでいるが、輸出先の規制等への対応が必要になるケースがあることから、当該規制等対応のための取組や輸出向け生産に必要な機械・設備の導入等を支援			
4. 品目別団体を中心とした販路開拓			
・ 現在、（一社）全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸）が品目別のプロモーションを実施。プロモーションの財源には、国庫補助金のほか会費収入も一部活用。			
・ 今後全米輸は、新興市場（輸出事業者の進出が不十分な国・地域あるいは分野。UAE・北欧や、アメリカのEC市場等を想定）でのプロモーション等を通じた市場開拓を予定。実施に際してはJETRO・JFOODOとも連携			

コメ・コメ加工品の輸出実績の推移										(単位：トン、日本酒数量はkL、億円、%)	
品目名		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		(参考) 主な輸出先国		
							1～8月	対前年同期比			
コメ・コメ加工品	数量 (原料米換 金額)	35,531	36,569	45,959	53,931	58,473	42,259	+16	アメリカ 中国、香港 台湾、韓国		
		329	347	524	613	577	392	+7			
コメ（援助米 を除く）	数量	17,381	19,781	22,833	28,928	37,186	27,847	+23	香港、アメリカ シンガポール 台湾、カナダ		
	金額	46	53	59	74	94	73	+29			
米菓 (あられ・せん べい)	数量	4,033	4,222	5,141	4,523	4,565	2,905	+1	アメリカ、 台湾、香港 韓国、シンガポール		
	原料米換算 金額	3,428	3,589	4,370	3,845	3,880	2,469	+1			
		43	45	56	55	61	40	+8			
日本酒 (清酒)	数量	24,928	21,761	32,052	35,894	29,196	19,699	+3	アメリカ 中国、香港 韓国、台湾		
	原料米換算 金額	14,041	12,257	18,054	20,218	16,445	11,096	+3			
		234	241	402	475	411	269	+1			
パックご飯等	数量	1,018	1,205	1,129	1,384	1,593	1,406	+45	アメリカ、台湾 香港、オーストラリア シンガポール		
	原料米換算 金額	535	634	594	727	837	739	+45			
		5	7	6	8	10	9	+45			
米粉及び米粉 製品(米粉麺 等)	数量	118	249	88	173	101	87	+53	タイ、アメリカ ドバイ、ロシア 台湾		
	原料米換算 金額	146	308	108	213	125	108	+53			
		0.3	0.7	0.6	1.0	0.8	0.8	+67			
コメ・パックご 飯・米粉及び米 粉製品	数量 (原料米換 金額)	18,062	20,723	23,535	29,868	38,148	28,694	+24	香港、アメリカ シンガポール 台湾、カナダ		
		52	60	66	83	105	83	+31			

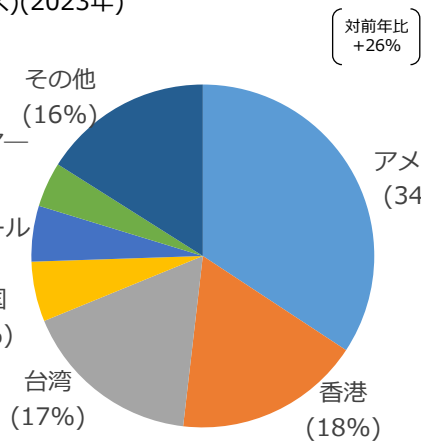
資料）農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

24 パックご飯・米菓等の輸出

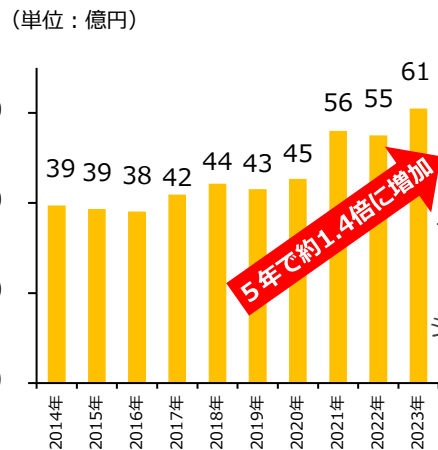
● パックご飯等の輸出実績
(単位: 億円)



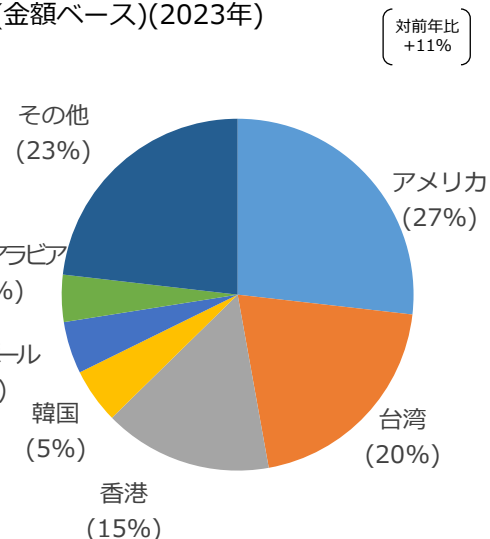
■ パックご飯等の輸出先国・地域内訳 (金額ベース)(2023年)



● 米菓の輸出実績
(単位: 億円)



■ 米菓の輸出先国・地域内訳 (金額ベース)(2023年)



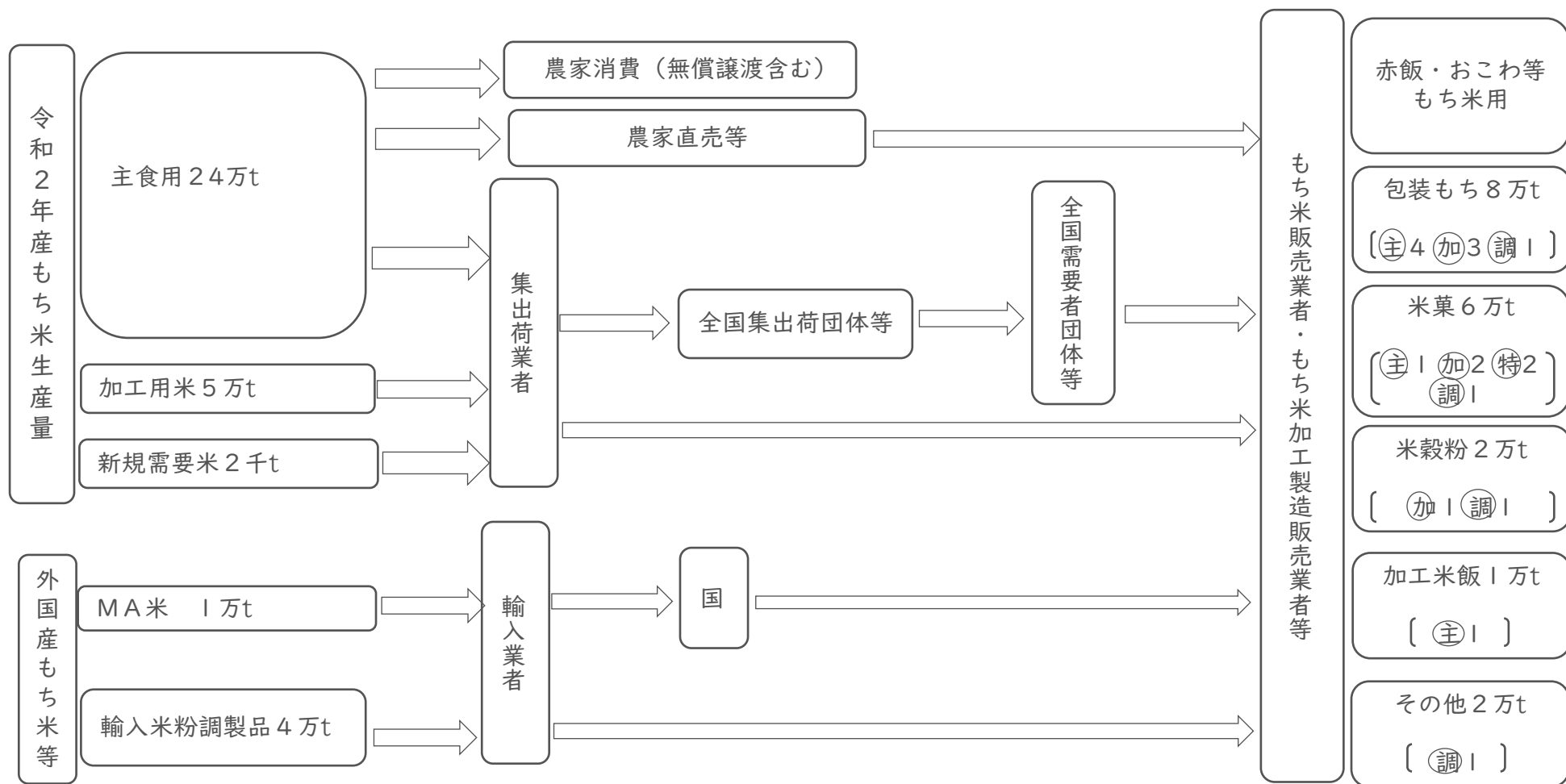
資料) 農林水産省「米をめぐる状況について」

JETRO農林水産物・食品市場価格調査対象国内産もち米加工品

地域	品目・商品名	内容量 単位	税	販売価格	現地通貨	販売店の種別	販売店のターゲット	EC (online shop)	調査年月日
米菓 (あられ)	ロサンゼルス Shirakiku Norimaki Arare	3 oz	非課税	2.99	USD	その他外資系	ローワーミドル	-	2023/9/24
	ロサンゼルス Mochi crackers	6.35 oz	非課税	3.29	USD	現地系	アッパーミドル	-	2023/9/11
	ロサンゼルス Hosoda Arare Honey Norimaki	8 oz	非課税	7.29	USD	日系	アッパーミドル	-	2023/9/18
	パリ 柿の種	93 g	税込	4.45	EUR	日系	アッパーミドル	EC	2023/10/11
	パリ おかし餅	12 枚	税込	4.20	EUR	アジア系	アッパーミドル	-	2023/10/13
	ミラノ Kaki no Tane 柿の種	210 g	税込	5.57	EUR	現地系	アッパーミドル	EC	2023/12/4
	ベルリン 亀田の柿の種30g x 6袋	180 g	税込	5.90	EUR	日系	ローワーミドル	-	2023/10/13
	クアラルンプール 亀田製菓 亀田の柿の種 減塩	164 g	税込	13.90	MYR	日系	アッパーミドル	-	2023/12/5
	上海 天狗の横綱あられ (天狗製菓)	80 g	税込	14.50	CNY	日系	アッパーミドル	-	2023/11/25
	上海 カレーあられ (若鳩製菓)	80 g	税込	25.50	CNY	その他外資系	富裕層	-	2023/12/5
	広州 横綱あられ (天狗製菓)	105 g	税込	18.80	CNY	現地系	アッパーミドル	-	2023/11/28
	香港 森白製菓 こんがりコーンあられ	32 g	非課税	29.00	HKD	現地系	ローワーミドル	-	2024/1/8
	サンパウロ ラッカあられ (Nobi Co.)	58 g	税込	11.80	BRL	現地系	アッパーミドル	-	2023/7/31
米穀粉	メキシコ 柿の種わさび 6P	164 g	税込	71.25	MXN	日系	アッパーミドル	-	2023/12/12
	メキシコ 森白海老マヨネーズあられ	32 g	税込	69.12	MXN	日系	アッパーミドル	-	2023/12/12
	ニューヨーク もち粉 国内産水稲もち米100%	250 g	税別	6.09	USD	日系	アッパーミドル	-	2023/12/5
	トロント 前原製粉白玉粉	150 g	税別	5.49	CAD	その他外資系	ローワーミドル	-	2023/12/14
	パリ もち米粉	1 kg	税込	19.00	EUR	現地系	アッパーミドル	EC	2023/10/5
	ベルリン みたけ食品 米粉パウダー 国産米100%	300 g/袋	税込	3.80	EUR	日系	ローワーミドル	-	2023/12/30
	ベルリン Maehara Reismehl 道明寺粉	180 g/袋	税込	6.45	EUR	日系	ローワーミドル	-	2023/11/15
	ベルリン 前原製粉 白玉粉	120 g/袋	税込	3.80	EUR	日系	ローワーミドル	-	2023/11/15
	台北 萬藤 白玉粉	150 g/袋	税込	165.00	TWD	現地系	アッパーミドル	-	2023/10/24
	台北 前原製粉 白玉粉	80 g/袋	税込	135.00	TWD	現地系	アッパーミドル	-	2023/11/7
包装米飯	ロンドン ONISHI FOODS ONS INSTANT SANSAI OKOW	100 g	税込	5.99	GBP	日系	アッパーミドル	EC	2023/9/28
	パリ もち麦入り赤飯	150 g	税込	3.25	EUR	現地系	アッパーミドル	-	2023/9/29
	ベルリン マルちゃん赤飯	170 g/袋	税込	2.90	EUR	日系	ローワーミドル	-	2023/12/21
	メキシコ たいまつもちり十六穀米	160 g/袋	非課税	163.29	MXN	日系	アッパーミドル	-	2023/12/12
	メキシコ マルちゃん 中華風おこわ	160 g/袋	非課税	62.33	MXN	日系	アッパーミドル	-	2023/12/12

資料) 独立行政法人日本貿易振興機構「農林水産物・食品市場価格調査2023年7月~2014年1月」

(参考) 令和3米穀年度もち米等の生産・輸入・消費のイメージ



資料) 令和2年産もち米生産量は、農林水産省「米をめぐる参考資料、加工用米生産量及び新規需要米の生産量(除く飼料用米)」、
外国産もち米等及び包装もち等の用途別・制度別使用量は、農林水産省「マンスリーレポート」
注1) MA米にはSBS米を含む。主は主食用米、加は加工用米、特は特定米穀、調は輸入米粉調製品。
2) 農家消費、農家直売、集出荷業者直売、赤飯、おこわ等についてのもち米用使用量に関する公表値は無い。